

野外料理



野外調理

1. キャンプと調理

キャンプの炊事は非常に重要である。調理には無限の夢があるが、それを成功させるには数多くの練習の積み重ねが必要である。炊事によって調理された食品がキャンプ生活の原動力となり、健康を維持する。最悪の状況でも生命を維持するためのキャンプ技術を身につけなければならない。しかし最初から最悪の状態でキャンプをするようなことがあってはならない。キャンプは事前準備と教育が大切であり、特に炊事については万全の準備と練習が必要である。

2. 食 料

(1) おいしく簡単に料理のできるもの

下ごしらえがたいへんなものや、調理に時間のかかるものはさけた方がよい。



(2) カロリーが高くて栄養のバランスのとれたもの。酸性食品とアルカリ性食品を適正に配分し、栄養的に不足がないように材料を選ぶこと。

(3) くさりにくいもの。ハム、ベーコン、ソーセージ等の利用。

(4) 食事に変化をつけられるもの。同じ材料でも調理方法によって焼物、煮物、むし物、いため物と変化をつけることができる。

(5) 非常食、予備食を用意しておくこと。

風雨や吹雪で日程がのびることを一応考えておき、冬期キャンプでは全体の30%増し、夏期でも20%増し程度余計に準備する。乾パン、ピスケット、クラッカー、ドーナツ、即席米、もち、せんべい、いり米、氷砂糖、乾ぶどう等はいざという時便利である。食料の残り少ない時には、スープにするなどの工夫が必要である。

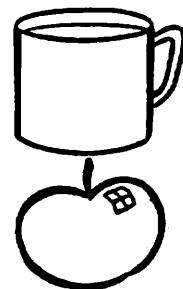
(6) 包装がかさばらず
自方の軽いもの。持ち歩いても腐敗の心配のないもの。軽くて便利であることが第一である。

(7) 重宝な食品としては、かん詰、生のままかじれる野菜、しいたけ、干びょう、干うどん、干だら等の乾物類、塩ざけたらこ、つくだ煮等の加工品、ハム、ソーセージ、などの肉製品、奈良漬、福神漬、梅干などの漬物類、その他塩漬けにするか、しょうゆ漬にした生肉類等は重宝な食品である。調味料も小型の携帯用容器に入ったものは便利である。



(8) 現地で調達できる産物、特に山菜、川魚、特産物など現地での産物は、できるだけ利用するとよい。

(9) 固型のコンソメスープ、クリームスープ、チューブ入りスープ、みそ汁の素、ジュースの素等も重宝である。



3. 献 立

まず料理名を、全体のバランスやプログラムを考えて決める。

朝食はできるだけ簡単に、昼食はハイキングなどで移動することを考えて携行できるものを、間食は1日のカロリーの10%位を目安にし、夕食は豪華な献立を考える。料理名が決ったら、料理名ごとに必要な材料表をつくる。



<献立例> 3泊4日

	朝	昼	間食	夜
第一日		食パン バター、ジャム類 トマトジュース いり卵 (ソーセージ、卵)	フルーツみつ豆 (みかん、バ) (イ缶、みつ) まめ缶	カレーライス (カニかん、玉ねぎ、じゃがいも、カレー粉) らっきょう 紅しょうが マカロニサラダ (マカロニ、野菜、マヨネーズ)
第二日	ご飯 みそ汁 (油揚、玉ねぎ) 漬物 (きゅうり、キ) (ヤベツ一夜漬)	五目カし (しいたけ、干しあわび、グリンピー) (ス) 福神漬	牛乳 ドーナツまたはクラッカー	ご飯 野菜油いため さつま汁 (肉、みそ、) 漬物(漬菜)
第三日	ご飯 みそ汁 (わかめ) たらこ豆 納豆	サンドイッチ (蛙かん、きゅう) (うり、チーズ) (マヨネーズ) コンソメスープ (固形スープ)	ゆであずき	ご飯 アルミはく焼 (肉または魚、) 野菜 すまし汁 (しいたけ、とろろこん) (ぶ)
第四日	ご飯 みそ汁(ねぎ) のり 酢の物 (しらす干) (わかめ)	焼飯 (ハム、玉ねぎ、グリン) (ビース) スープ(中華風) (豚肉、卵)		

4. 栄養価計算

キャンプ生活に必要な1日 分のカロリーの目安は3000カロリーであるが、栄養素のバランスを考えなければならない。そのバランスとして1 日に、たんぱく質、脂肪、糖質等の必要量の構成は、次の表が一つの目安となる。

血や肉になるもの 赤の食品	働く力になるもの 黄の食品	体の調子をととのえるもの 緑の食品
魚類 肉類 大豆 牛乳 玉子	180g 60g	米麦類 540g いも類 120g 砂糖類 25g 油 30g

カロリーの計算は、材料のうち食用とならない廃棄分と食品に含まれている水分を差引いた重量に、糖質とたんぱく質は4、脂肪の多い食品は9、を乗じて計算するとよい。また標準食品成分表からも簡単に算出できる。主食の所要量は定っているので、副食で栄養素とカロリーの過不足の増減をはかればよい。参考までに食品の廃棄率表と食品の水分表を次に表示する。

<食品の混葉率表>

野菜類	30%
いも類	20%
魚類	45%
塩干魚	30%
卵	15%
果物	20%

<食品の水分表>

米	14%
麥粉	13%
マカロニ	9%
乾うどん	12%
食パン	17%
ビスケット	33%
いも類	10%
みそ	75%
魚類	48%
牛豚肉	70%
とリ肉	73%
干魚類	45%
卵類	55%
納豆	28%
生野菜	75%
果物	95%

カロリー計算例 100グラムの米の場合、水分14%として

$$100g - 14g = 86g \quad 86 \times 4 = 344 \text{ (カロリー)}$$

5. 調理による栄養素とカロリーの損失

調理中に無視できないものは、加熱と水溶による栄養素の損失である。せっかく綿密に栄養素とカロリーを計算して必要量を調理しても、無駄になることがある。特にビタミンB1,Cは熱に弱く、水溶性であり、ビタミンA,D,Eは熱に強いが、酸に弱い。カルシウム、マグネシウム、りん、鉄分、よお素分等の無機塩類や、炭水化物は水に溶けやすい等の特性があるので、事前に十分調理方法を工夫しておく

必要がある。ここにカロリー、たんぱく、脂肪、糖質の損失パーセント表を参考までに表示する。



<カロリー・たんぱく・脂肪・糖質の損失(%)>

食品類別	調理別	カロリー	たんぱく	脂肪	糖類
獣鳥肉	{ ゆ む や で しき	20 17 9	9 10 5	47 39 21	
	{ ゆ む や で しき	13 13 15	12 12 7	15 13 17	
	{ ゆ む や で しき	23 14 12	21 17 21	28 21 38	28 14 13
魚類	ゆ で	32	30	33	33
野菜類	ゆ で	4	5	9	4
海草類	ゆ で	32	30	33	33
豆類	ゆ で	4	5	9	4
卵類	{ ゆ む で し	6 4	4 1	7 6	
大豆加工品	{ ゆ む や で しき	16 21 17	10 15 3	17 24 22	86 61
	{ ゆ や で き	77 71	77 72	68 67	
貝類					

6. すぐ役立つ献立表と材料の量

食事の楽しみ、変化、栄養価、調理による栄養素とカロリーの損失等を考慮に入れて、キャンプ生活に役立つための献立と材料の量の参考献立表を次に示す。

この1人前の分量を基準に、工夫した献立を作るとよい。

野外料理の基本的な考え方

簡単に、短時間に調理できる素材とメニューを選ぶ

野外料理では、いかに簡単に短時間に調理できる素材や食品を選ぶかが重要なポイントである。

また、軽量コンパクト、保存がきくというのも素材、食品選びの目安だし、食べてうまいというのも絶対に必要なこと。

以上の条件を満たす極端な例が、レトルト食品、フリーズドライ食品、かん詰だが、やはりうまさの点では生にはかなわない。

メニューを決める際には、簡単に短時間に調理できることが基本となる。具体的にいうと、なべ、ストーブ（コンロ）、食器の数が少なくて調理できるメニュー、簡単な火加減で調理できるメニュー、調理手順が少ないメニュー、水が少なくて調理できるメニューということになる。つまり、人じん、じゃがいも、肉を使うとしても、てんぷらや、とんかつではなくて、カレー、シチューとなるわけ。

また、同じメニューをつくるにしても最初に米を炊き、ご飯を蒸らしている間に味噌汁をつくるなど、手際よく、短時間に行いたい。



かまどのいろいろとその作り方

上手なかまどづくりは、まず風の方向を考える

料理をするにはたき火でも可能だが、熱が逃げやすいなど、効率的な面を考えればかまどは必要。料理の内容、持ってきた飯ごう、やかん、フライパンなどの数や種類、薪の量などを考慮してかまどをつくることが大切である。

3点かまど

★ 3点かまど

もっとも簡単にできるかまど。
なべやフライパンの使用に便利。
ほぼ均一で同じくらいの大きさ
の石や、テント網を張るくいを
使って3点で容器を支える。



★ 石を組んだかまど

かまどの中でも最も一般的に使用されている。風上以外の三方向に石を積んで壁をつくる。石は大きめで積みやすいものを選ぶ。石のスキ間には小石を詰めて、熱効率をよくする。川原など大きな石がある場合には、石を掘り起こした凹みのまわりに石を囲ったり、石を反射板として利用してつくると便利だ。バー（横木）には、燃えにくいナナカマドやカバ類を使用するとよい。バーの調節は、火にかけるものの大きさ

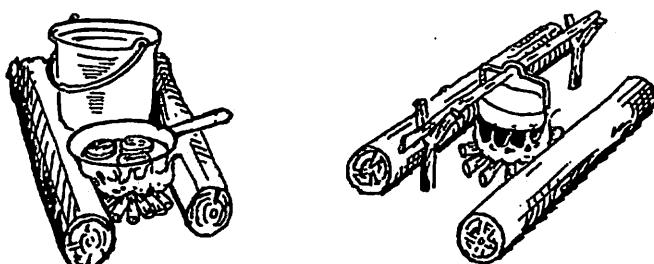
によって石の大きさを変える。注意する点は、ぬれている石や砂岩は使わないこと。薪を燃やしているときに破裂する恐れがあるからだ。

石を組んだかまど



★ハンターのかまど

もし大きな丸太があれば、こんな方法もある。カナダや北米のハンターやきこりなどが用いているもので、一般にハンターのたき火といわれている。2本の丸太を風の方向と平行にならべ、両方の丸太の間に火を燃やすスキ間をつくる。バーをかける仕掛けは、二股になった木の枝や、2本の枝をX状にして針金で固定したものなどを土に埋め込むとよい。なべやコッヘルを火にかけるときは、火の真上より風下側にかけたほうが、温度が高く熱の通りがよく効率的である。 ハンターのかまど

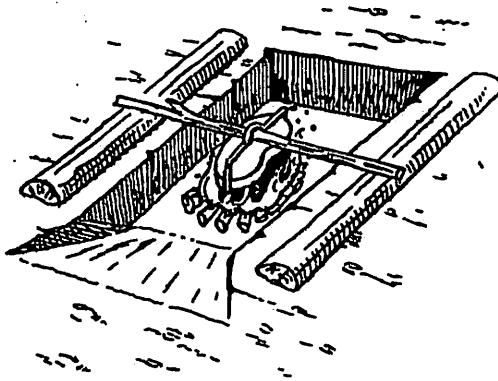


★ トレンチ (ごう) 型のかまど

石や丸太を使えない場合に適するかまど。幅30~50cm、長さ40cm、深さ30cmのトレンチを掘る。このとき、風が炊き口からなかを吹き抜ける方向を考え、炊き口の広さを調整する。掘った土は、バーをかける台にするために両側に盛る。かけるものの高さが変わったら土でバーの高さを調節する。

この型の欠点は雨に弱いこと。寝る前には水が入らないようビニールのふろしきなどをかぶせておく。

トレンチ型のかまど

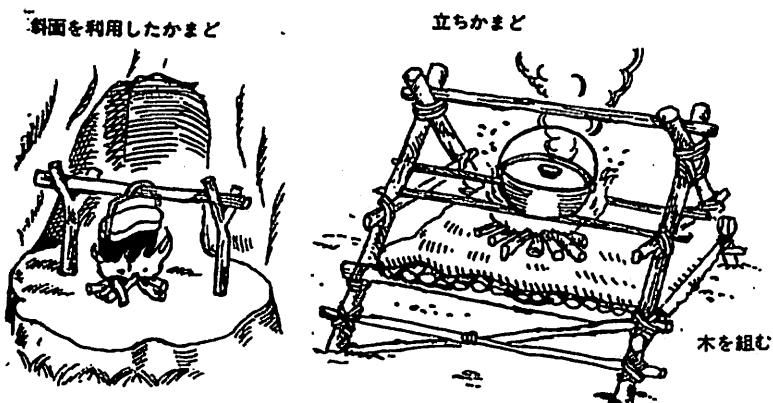


★ 立ちかまど

本格的な料理をつくりたいときや、長期キャンプなどのときにつくるといい。これをつくるには材料と労力が必要。

やや太めの竹や木を組んで、地上から30cm上に丸太をならべた台をつくる。この上に土を盛って火床をつくる。火床は、なべなどがひっくり返ったときのことを考え、ひざの高さ以上に

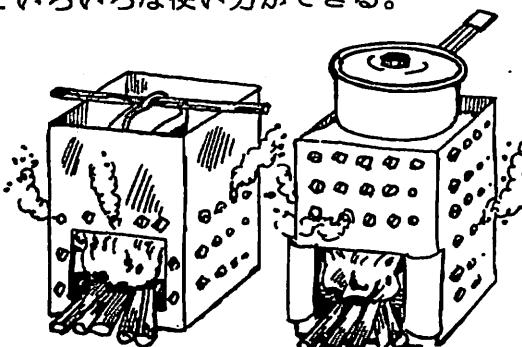
しない。もう一つ、斜面に穴を掘ってかまどをつくる方法がある。こちらは比較的、楽につくることができる。斜面が風除けになり、風の通りがよい。立ちかまどの特徴は火床が地面より高いところにあるので、長時間しゃがむ必要がなく、キャンプには非常に便利である。



★簡易ストーブ

石油缶などを利用してつくる。缶に薪を入れる大きな穴と、缶のまわりには小さな空気穴をあける。他にも大小の缶を利用すれば、工夫次第でいろいろな使い方ができる。

簡易ストーブ



効率のよい火のおこし方

火おこしのTP0 を修得すれば、野外活動のベテランになれる

火のおこし方を知ることは、キャンプでの必須科目である。

料理をつくるとき以外にも、火は暖をとったり、だんらんの演出をしてくれたりと用途は多い。

天候や燃料の量などその時々の条件によって、火のおこし方のTP0 を学びたい。火を制するものは、キャンプの主役になれるのだ。

火を燃やすには燃料が必要。そこで、その燃料となる薪を集める。薪はその火をおこすときの用途別に分けて集める。

たきつけ用の材料には、マツ、スギ、ヒノキなどの枯れ枝やマツボックリがよい。枝はできるだけ細いものを選び、太い枝はナイフなどで細くする。

木には堅い木と柔らかい木がある。柔らかい木は爪で木部にキズがつくもので、堅い木はそれが困難なものである。

一般的に柔らかい木質の枯れ枝は、燃えやすく、炎が大きく、温度が早くあがる。そのため、飯ごう炊飯や野菜の煮ものなどの料理に適している。ただ、薪を大量に使い、オキ（炭火）ができるにくい。常緑樹、針葉樹のマツ、モミ、スギ、ヒノキ、などがこの仲間に属する。

これと反対に、堅い木の枯れ枝は、火もちがよく、オキがで

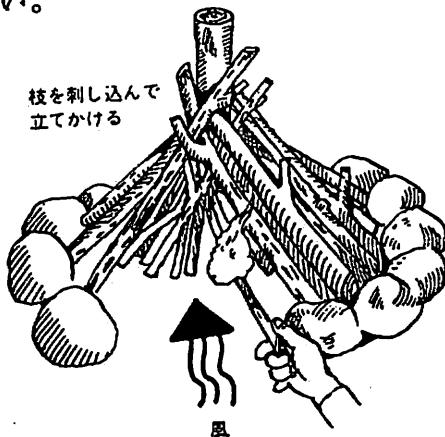
きやすく、煙の出が少ない。このため、肉や魚を焼いたり、フライパンを使う料理に適している。潤葉樹といわれるカシ、ブナ、ナラ、クリ、クヌギなどがこの仲間に属する。

料理をするときには、初めに柔らかい木で煮ものをして、その後で、堅い木で肉や魚などの焼きものをする手順が、無駄がなくて効率的である。

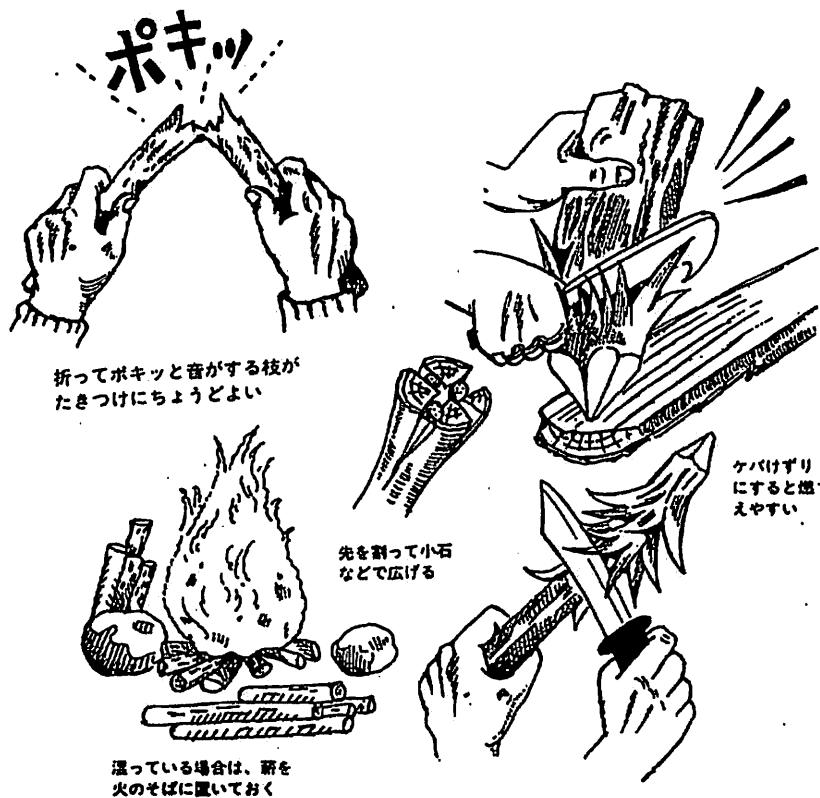
点火をうまくするには、まず火床がぬれていないかを確かめる。もし火床がぬれていたら、乾いた石を敷くとよい。草の上や木の根の上などでは、火がくすぶって燃え移る可能性があるので絶対にやってはいけない。土の上、砂の上、石や岩の上などが適当である。

薪の積み方は、三角形か円錐型にするのが簡単で一般的。横に広がらないようにして高く積む。枝を立てかける真ん中の木を土に刺し込むと積みやすい。

燃えをよくするためには、薪をケバけずりにしたり、薪の先をナイフなどで割って小石をはさんで広げると燃えやすくなる。湿っている薪は、かまどのま



わりで乾かしてから使ったほうがよい。

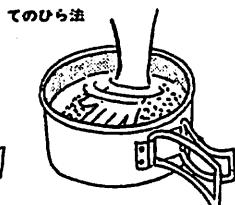


●木の種類と燃焼の関係

樹種	燃焼性質	火づき	火立ち	火力	煙の出
マツ	良	悪	いい	強	多い
モミ	良	悪	いい	強	多
スギ	良	悪	いい	強	多
ヒノキ	良好	悪	いい	強	多
ヤナギ	良	悪	いい	やや強	多い
カナリ	シラリ	悪	いい	強	少ない
クヌギ	クヌギ	悪	いい	強	少
			最	良	ない
			最	良	ない
			最	良	ない
			最	強	ない

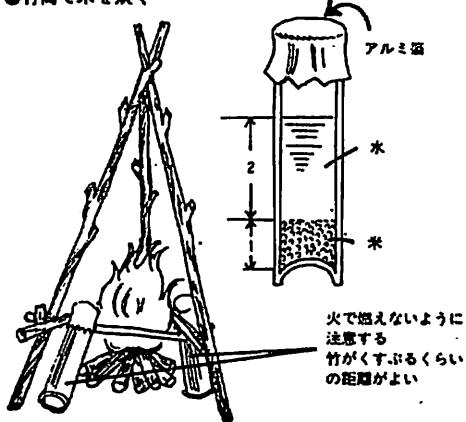
★趣向を変えたご飯の炊き方に挑戦する

コッヘルや竹筒で米を炊く



コッヘルで水の量を決めるときは手を使うと便利

●竹筒で米を炊く



よい。中指法は、といだ米の上側に中指を立てて第1関節まで水を入れる。てのひら法は、手のひらを下に向けて米の表面に置き、手首のつけ根まで水を入れる。

火加減は、初め弱火で後半強火にする。沸騰すると湯が吹きこぼれる。このとき、吹きこぼれた湯でコンロの火が消えないように気をつける。吹きこぼれが終わってしばらくするとパリ

たき火で米を炊くときは
飯を使って炊くが、コン
ロを使って米を炊く場合は
コッヘルを使う。炊く要領
は、日常生活でガス炊飯器
で炊く方法と同じ。

米をとぐときは、とき汁
が濁らなくなるくらいで、
30分以上は置いておく。
コッヘルには内側に水量の
目盛りがついているが、ふ
だんよく使われる中指法か
てのひら法を使ったほうが

パリという音がする。この音がしなくなったら、火からおろし、コッヘルをさかさにして蒸らす。

炊いているときにフタを絶対に取らないこと。フタが留めにくく、ぐらつく場合は、重石などを使って動かないようにする。風でコンロの火が消える場合があるので気をつけよう。もし、炊き上がったご飯にシンが残っていたら、少量の酒を加えてやるとよい。

飯 やコッヘルなどの器がない場合は、竹を使って米を炊いてみてはどうだろう。これは、かつて飯盒のない時代にやっていた方法で、モウソウ竹という太い竹を使う。米と水の割合は1対2ぐらいが適当。アルミ などでフタをして、竹が燃えださないくらいの距離で火に近づける。竹が少しくすぶるくらいの位置が適当だ。竹の香りが野外料理の雰囲気をいっそう盛り上げてくれる。



★材料を切りそろえて、強火でさっと火を通す

肉や野菜を炒める

炒め物料理の代表格は中華料理。熱した油で材料を強火で炒める。一般に、中華料理ではラード、西洋料理ではバター、日本料理ではサラダ油などの植物油を使うことが多い。

炒め方のコツは、フライパンやナベなどの器を熱してから油を入れ、油が熱したら材料を入れる。このとき、ジャーッという音がする程度がよい。材料を入れたら、高温で短時間に火を通す。火の通りを一定にするために、材料の大きさを切りそろえる。なべに入れるときは、火の通りにくいものから順番に入れる。炒め上がったら素早く別の器に移す。でないと予熱で炒めすぎてしまう。

肉を使う場合は、必ず酒、しょうが汁、しょう油などで下味をつける。炒めるときは、弱火だと

- ①材料をあらかじめ切りそろえておく
- ②中華なべをあらかじめあたためる
- ③なべにまんべんなく油をひく
- ④火の通りの速いものから早く炒めていく
- ⑤炒め方は短時間で火を通す



内部の肉汁が流れ出してしまうし、強火だと焦げつくので、中火で手早く火を通すのがよい。野菜の場合は、炒めすぎに注意めすぎると青ものなどの色野菜は色が失せ、野菜本来の持つ口当たりのよさがなくなってしまう。

油はなるべく新しいものを使う。古いものはべとついて味が落ちるらえ、ビタミンA 源であるカロチンの吸収を悪くする。油は種類によって風味が異なる。ラード、バター、ごま油など特徴のあるものが多いので料理によって使い分けよう。炒めながら塩、しょう油、ソースなどで調味する場合、炒めすぎないためにも、調味料はすぐに入れられるように前もって用意しておいたほうがよい。

また、西洋料理の一種であるソテーは、肉類などを炒めて焼いた「炒め焼き」のこと。正式には、ソテー用の厚いなべで、厚く切った肉をサラダ油やバターで両面を焼き、焼け色をつけて焼き上げる。野菜などを炒めるときもソテーという。



★原始人になったつもりで肉を焼いてみよう

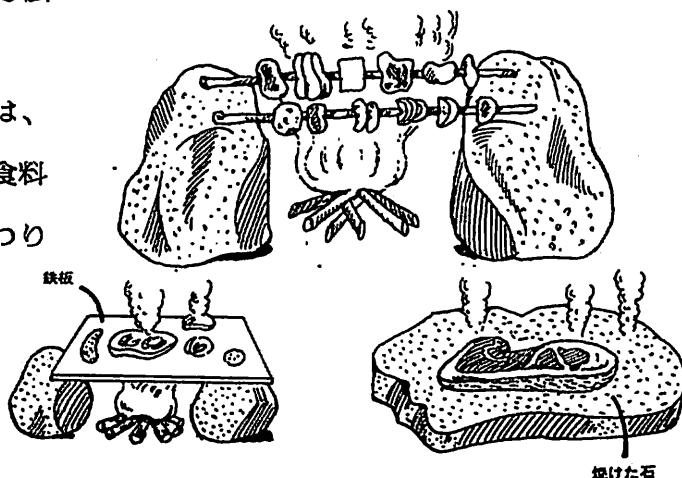
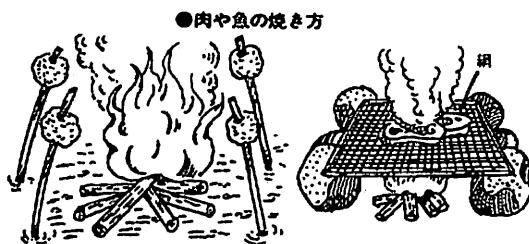
肉や魚を焼く

原始時代、人類は火を使って生の肉を焼いて食べることを発見した。焼くと殺菌される、消化がよくなるなどのメリットの他に、生よりもおいしくなる。

野外で肉を焼くというのは原始時代への回帰である。祖先がどのようにして料理をしていたかを学ぶのも、野外料理の一つの楽しみである。

焼き方には、直接火であぶったり
火の上に鉄板や石などを置いて、その上で熱する方法
がある。

あぶり方には、串刺しにした食料をたき火のまわりに立てたり
バーベキューをやるときのように灰火の



上に置いて熱を通したりする方法がある。また魚などは、くぎなどで板に留め、板の反射熱を利用して焼くと、身がくずれずにきれいに焼ける。

鉄板で焼く方法は一般的なので、ここでは焼け石を使った料理について説明しよう。

まず、できるだけ表面が平らで大きな石を探し、きれいに洗う。それをたき火の中に入れて焼け石をつくる。表面についた灰などをきれいに落として石のフライパンができる。後はオイルやバターをひいて肉や野菜を焼く。熱しにくいが、さめにくいという石の性質を利用した料理法である。

★水にさらす時間で、野草の風味が決まる

野草のアクを抜く

野草は一般に毒性のあるもの以外は食べられないものはないといわれる。日常の食生活で野菜が無個性的な味であるのに対して、野草はどれも個性の強いつわものぞろい。その味は、にが味があったり、えぐかったり、すっぱかったりとそれぞれ特徴を持っている。アクを抜くというのは、この強すぎる味のどぎつさを抜くこと。ただ、あまりア



熱湯に塩をたっぷり入れる



野草を手際よくくぐらせる



すぐ水を入れる
30~40分水にさらす



クを抜きすぎると、野草の本来持っている風味まで損なってしまって氣をつけて調理したい。たくさん食べるときは、強めにアクを抜いたほうがよい。

一般にアクを抜く場合は、熱湯に入れて熱処理をする。しかし、野草によっては、アクが強すぎてそれだけでは抜けないものもあるので、方法は多少異なる。

はこべ、つゆくさなど葉が柔らかいものや、せり、みつばなどのように風味を大切にするものは、軽く熱湯に通し、次に冷水にさらす。

ぜんまい、わらび、ふきなどアクが強いものは、灰を入れた上すみの熱湯や、重曹を一さじ加えた熱湯を使う。湯の量は野草が上まで漬かるくらい。湯からあげたら冷水にさらす。ふきなどのように青みを残したいものには、灰汁よりも重曹を使った湯のほうが適当。

この他、一般的な野草のアクを抜くコツは、水を少なめに沸騰させ、野草は茎のほうから湯に漬ける。やわらかめになったら冷水にさらす。このとき長時間水にさらすと野草の持っている風味が落ちるので、味を確かめ適当なところで水切りすること。

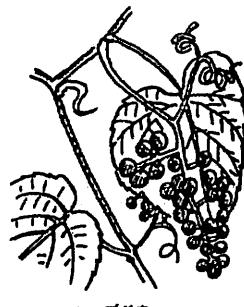
★自然が恵んでくれたご馳走をまるごと食べる

生で食べられる木の実と果実



森のなかは食料の宝庫。日常、山歩きやハイキングで何気なく見ている木々には、木の実、果実など食用となるものが多い。繁茂した草木をかき分けながら、ふと、つるにぶらさがった赤い実が、何にもましてすばらしいご馳走となる。

見つけたら、生のまま食べてしまおう。口のなかには香ばしい野の味が広がる。ポケットに入れて、山や緑を見ながら



撤収のマナー

ゴミを出す前に、ゴミを出さないのが基本

野外料理で後かたづけがうまくいくかどうかは、野外料理をはじめる前の準備で決まる。料理の材料は、なるべくコンパクトにして持っていきたい。

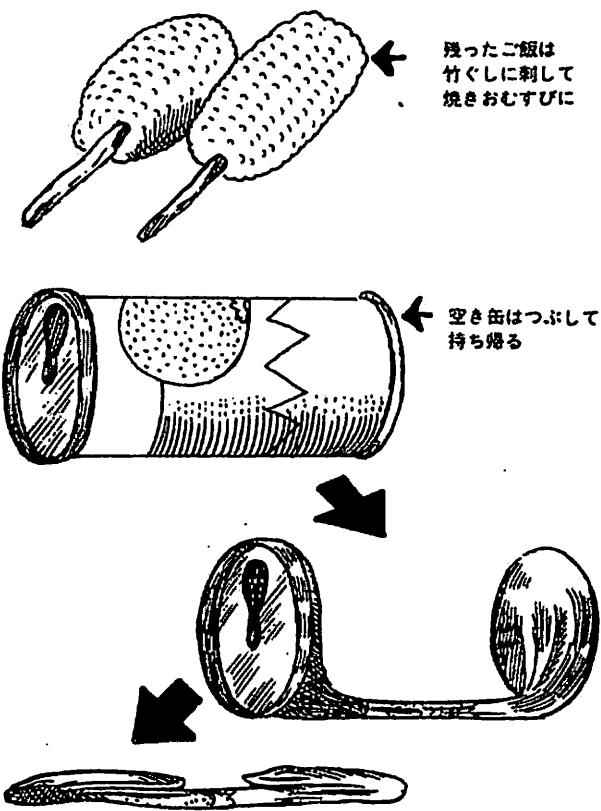
材料から無駄なもの、捨てられるものを除いておけば、ゴミの量が少なくてすみ、荷物の軽量化にもよい。

つくった料理は残さず食べてしまう。仕方なく残りものが出た場合、腐ってしまうからゴミ袋に入れてしまうようでは野外料理人失格である。余ったご飯は、熱いうちにぎって、後で焼きおにぎりにして食べたり雑炊やチャーハンにする。肉や魚は生では腐りやすいが、しょう油や味噌で調味すればいくらか保存がきく。このように、工夫次第で大切な食料を無駄にしないでもすむ。

ゴミがでた場合、紙や野菜の皮など燃えるものは燃やして灰にしよう。ゴミを出すのを最低限におさえて、それでも出てきた空き缶やプラスチックのケース、ビニール袋など始末におえないものは持ち帰ろう。空き缶はペシャンコにつぶせばそれほどかさばることはない。

最後にとくに注意したいのは、料理した後の火の後始末。火種が残っていないか念入りに調べよう。

●収納のアイデア



野外調理の基本テクニック

★水の量と、火のあげおろしのタイミングが味を決める

飯盒で米を炊く

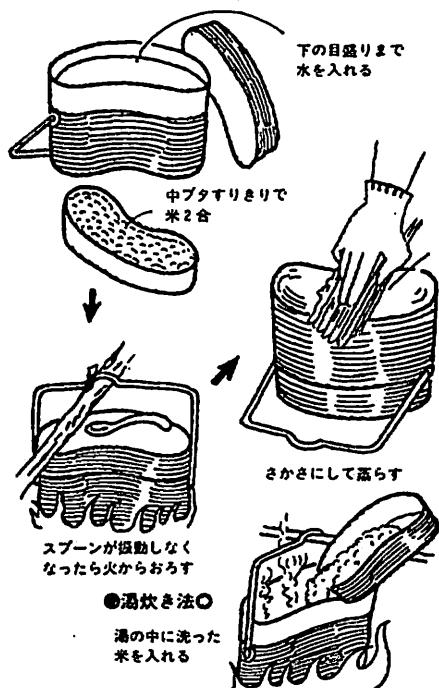
野外料理でまず頭に浮かぶのは飯盒焼き。そのコツは、水の量と火加減にある。

米を炊くときにはまず量を決める。飯盒はふつう、2合（360cc）または4合（720cc）炊ける。飯盒の中ブタがすりきり一杯分で、2合の量が入るのでこれを利用する。飯盒内には上下に目盛りがついていて、下は2合、上は4合炊くときの水の量を示す。なれないうちは、目盛りより少し多めに水を入れておいたほうがよい。

米をとぐときは、水が十分にあれば、とき汁が濁らなくなるまでとぐ。といで水を入れたらすぐ火にかけずしばらくおく。これがふっくらとしたご飯をつくるコツ。

火加減は、「初めチョロチヨロ、中パッパ、赤子が泣いてもフタ取るな」と昔からい

●飯盒による焼き方



われるように、初めは弱火で米を蒸らすように炊く。水が沸騰してくると飯盒のフタからとき汁があふれてくる。このとき、火力を強める。沸騰しているかどうかは、飯盒のフタをスプーンや木の枝などで押さえてみればわかる。沸騰していれば、手にグツグツ振動が伝わってくる。

この振動がなくなったら、飯盒を火からおろし、フタのほうを下にひっくり返して5分間、火の近くで蒸らす。

フタを開けて、カニの穴（沸騰するときにできた穴）ができていれば、おいしいご飯のできあがり。



ら食べれば、自然と一体となった気分が味わえるだろう。

こけもも、やまぶどうなどは、ジャムや果実酒などに加工すれば、野外料理の新しいメニューの一つにもなる。ただし山のなかには、食べてはいけない毒を持った実もあるので注意が必要である。

★中性洗剤を使わないで油汚れや焦

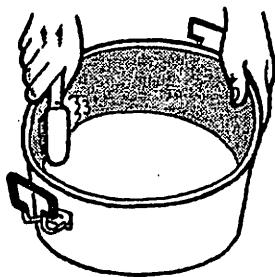
げつきを落とす

食器を洗う

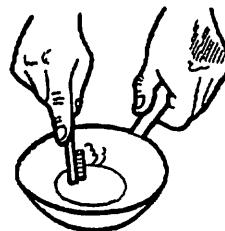
食器を洗うということは、料理をつくって食べることに比べれば、どうしてもおっくうになりがち。でも野外生では、これは基本中の基本。スカウトなら効率よく、合理的にかたづけたい。

野外では、水が少ししか使えないところが多い。こういう場所では、ティッシュペーパーであらかじめなべやフ

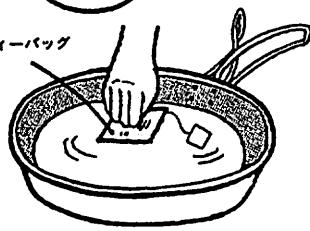
●汚れおとしのいろいろ



底を磨くブラシは柄がついていて、焦げつきや深いなべなどに便利



皿ブラシは角の汚れ落としに最適



紅茶を出した後のティーバッグでフライパンをふく



キメの細かい砂で汚れを落とす

ライパンの汚れをふき取ってから洗う。また、油汚れのひどいものや焦げついているものは、食器に水とクレンザーを少し入れて、残り火にかけておくと落ちがよい。

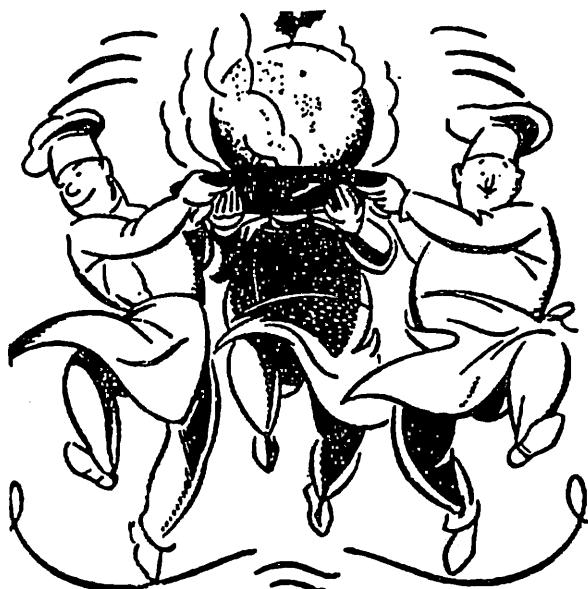
中性洗剤は、河川などを汚染する恐れがあるので、野外の食器洗いにはできるだけ使わないようとする。河原の細かい砂を代用すれば、汚れもある程度は落ちる。洗った食器は、水をよく切ってピニールのふろしきなどの上に置いて日光で乾かせば、ふきんを使う必要もなく殺菌にもなる。

川など自然の水を使用する場合は、バケツで水をくんで、そのなかで洗う。炊事に使った汚水は、穴を掘ってその中に流す。清流などのそばに洗いかすなどを絶対に捨てないこと。これは、スカウトとしての最低のエチケットである。

炊事にも創造性を持とう。たとえば、食器洗いの道具にはふつうスポンジを使うが、歯ブラシや靴磨きのブラシを代用してみる。がんこな汚れを落とすにはこちらのほうが便利。タワシがないときには軍手を使ってみるのもよい。



野外料理アラカルト



★さまざまなバリエーションを大いに楽しむ

米を使った料理

◎・身だくさんのスペイン風ピラフ

パエーリヤ

【材 料】……4人分

米カップ3／鶏もも肉150g／大正えび4尾／あさり缶詰1缶
玉ねぎ小1／ピーマン2／トマト1／サラダ油大さじ3／バター
大さじ1／スープカップ3／トマトケチャップ大さじ1／カレー
粉小さじ1／塩、コショウ少々

〔つくり方〕

- 1) 米は炊く30分前に洗ってザルにあげておく。
- 2) 鶏肉は8切れに切り、えびは背わたを抜き尾の先を切る。
- 3) 玉ねぎはくし型に切り、ピーマンは縦に4つ割り。トマトは皮を湯むきしてざく切り。
- 4) フライパンにサラダ油大さじ2を熱し、鶏肉を強く焼きつけて取り出し、えびも赤くなるまで炒めて取り出す。
- 5) 同じフライパンで玉ねぎ、ピーマン、トマトの順で炒める。
- 6) 厚手なべにサラダ油の残りとバターを熱し、表面がすき通るまで米を炒める。
- 7) これに4) 5) の具と、汁を切ったあさりを入れ、スープ、トマトケチャップ、カレー粉、塩、コショウ少々を加えて炒めて炊く。
- 8) ふいてきたら手早く底からかき混ぜ、火をごく弱くして水がひくまで12~13分炊き、10分ほど蒸らして再び混ぜる。米はよく炒めること。スープは米と同量にすることが大切なポイント。

◎・残りご飯を使った変わりサラダ

ライスサラダ

炊きたてよりも、干し飯になりかかったほうがうまく仕上がるのが炒飯、雑炊、ライスサラダ。少し残ったときに試したいユニークな一品だ。

〔材 料〕 ……4人前

ご飯カップ4／ハム4枚／ピーマン大2個／チーズ100g／サラダ油少々／バター大さじ1／レタス4枚／パセリ少量／ドレッシング（サラダ油大さじ3、酢大さじ2、塩小さじ2／3、コショウ少々）

〔つくり方〕

- 1) ハム、ピーマンは7~8mmの四角に切り、チーズも7~8mmのサイの目切り。
- 2) フライパンにサラダ油を少々熱し、ハムとピーマンをさつとめ取り出す。
- 3) バターサイズ1を溶かしてご飯を炒め、2) を戻して混ぜ、ごく軽く塩、コショウをする。
- 4) 3) にチーズを加えてすぐ火を止め、ボウルに入れてさます。
- 5) 器にレタスを敷き、4) を盛り、フレンチドレッシングを適量まぶしかける。
- 6) 上にパセリのみじん切りを少々ふる。



◎・ほとんど包丁を使わずにつくる

ミックスピラフ

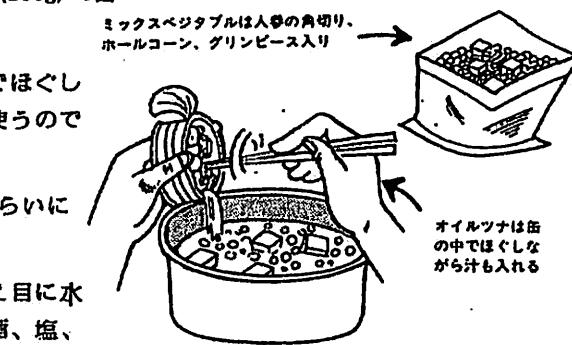
アレンジはカレー粉やケチャップを使えば簡単。ここでは固形スープを使ってさっぱりした味に炊き上げてみよう。包丁はほとんど使わない。

【材 料】………4人前

米カップ3／水カップ2.5／酒大さじ2／塩小さじ1／固形スープの素1個／ペーコン2枚／冷凍のミックスベジタブル（250g）1袋
オイルツナの缶詰（200g）1缶

【つくり方】

- 1) ツナは缶のなかでほぐし
汁も炊き込みに使うので
取っておく。
- 2) ペーコンは3cmくらいに
ざく切り。
- 3) ふつうよりひかえ目に水
加減した米に、酒、塩、
くだいた固型スープの素を入れる。
- 4) この中に、冷凍のままのミックスベジタブル、ペーコン、ツナ
(汁も) を加えふつうに炊き上げる。
- 5) ふいてきて水がひいたら弱火にし、12~13分間炊く。火からお
ろす直前に手早く混ぜ合わせ、火を止めたら10分間フタをして
蒸らし混ぜる。



◎・塩魚と冷や飯をパラリといためる

塩魚入り炒飯

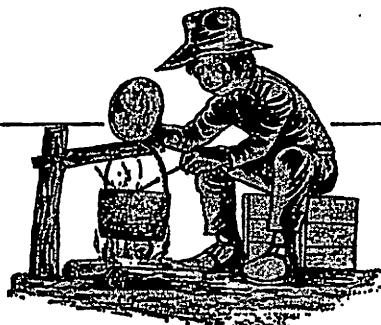
できればピン詰で売られているシュヌユイ（塩漬けの魚）がほしいが、手に入らなければ塩さけで代用する。卵は持つていけたらぜひ入れたい。

〔材 料〕 ……4人前

冷やご飯400g／シュヌユイ80g／ロースハム4枚／あさつき、しょうが適量／（卵2個）／サラダ油大さじ3／しょう油小さじ1/2／鶏のスープ大さじ2／塩、コショウ少々

〔つくり方〕

- 1) 冷や飯はサラダ油1をまぶしてほぐす。
- 2) シュヌユイ、ハムは5mm角に切る。
- 3) フライパンにサラダ油大さじ2を熱し、あさつき、しょうがを炒めて香りを出す。
- 4) 3) に溶き卵を加え炒めながらほぐす。
- 5) 冷や飯を4) に入れ、切るようにして手早く炒め、2) を加えて炒める。
- 6) 塩、コショウ少々で味をととのえ、仕上げにしょう油小さじ1/2、スープ大さじ2とあさつきのみじん切りを加えて、軽く炒める。



◎・30分でできるコクのあるピラフ

鶏肉のカレーピラフ

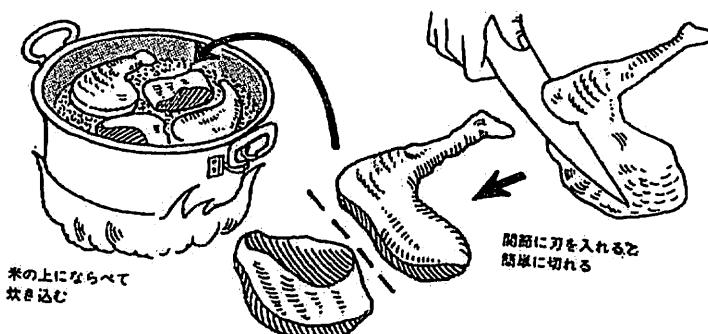
主菜の鶏肉とご飯をいっしょに使ってしまおうという、ワイルドな炊き込みご飯。鶏肉のうまみがお米にしみ込む。手間も2分の1の省エネ。

【材 料】……4人分

鶏もも肉2本／カレー粉小さじ3／米カップ3／酒大さじ2／塩小さじ1／2／固形スープの素1個／水カップ3・3（通常の1割増し）／ピーマン大1個／干しふどう大さじ3／マーガリン大さじ2／塩少々

【つくり方】

- 1) 米は洗い30分ほどザルにあけておく。
- 2) 鶏もも肉は関節から二つに切り、骨にそって切り込みを入れ塩をふり、よく塩をすり込んでからカレー粉小さじ1をふる。
- 3) 1割増しの水加減をした米に、酒、塩、カレー粉、くだけた固形スープの素、干しふどうを入れ、全体に混ぜ合わせる。
- 4) 3) の上に2) の鶏を生のままのせ、ところどころにマーガリンを置き、フタをして強火で炊き上げる。
- 5) ふいて水がひいたらごく弱い火で12~13分間炊き、輪切りのピーマンを加えて10分間蒸らしてできあがり。
- 6) 盛りつけはピラフの脇に鶏を添え、生クリームやケチャップを好みでかけるとよい。



◎・水加減を心配せず炊けるイタリア風雑炊

鶏肉とグリーンピースのリゾット

鶏肉はいたみが早いので、アイスボックスを持参できない場合は缶詰のサラダチキンを利用する。

【材 料】…… 4人分

米カップ1.5／玉ねぎ1/2個／鶏胸肉1.5枚(サラダチキンの缶詰1缶)／グリーンピースの缶詰1/2カップ／ブイヨンカップ7／バター100g／塩、コショウ少々／パルメザンチーズ大さじ4

【つくり方】

- 1) 生の鶏肉は塩、コショウし、バター20gで薄いキツネ色に焼き、さまで細かく裂く。
- 2) 米は洗ってザルにあげておく。
- 3) 玉ねぎはみじん切り。グリーンピースは水を切っておく。
- 4) なべに30gのバターを熱し玉ねぎのみじん切りを入れてしんなりするまで炒め、米を加える。米は半透明になるまで炒め!) を加える。
- 5) 4) に材料がひたる程度のブイヨンを加えて塩、コショウし、ときどき混ぜながら煮る。
- 6) 煮汁が出なくなったら米のかたさを見ながらブイヨンを足し、15分あまり煮る。
- 7) 最後の煮汁を入れるときにグリーンピースを加える。煮汁が少なくなつて雑炊のようになり、わずかにシンが残る程度がベスト。
- 8) 最後に塩、コショウで味をととのえ、残りのバターを溶かし混ぜ、パルメザンチーズを加えて混ぜ合わせる。



スープを加えながら煮込み、ときどき混ぜること

◎…寒い日にはピッタリ

味噌雑炊

春なら匂のせり、なければみつばなど、香りの強い葉物が食欲をそそる。消化もよく簡単にできるのが何よりいい。

〔材 料〕 ……4人分

冷やご飯カップ3／せり(みつば) 1／2束／なめこ2袋／だし汁カップ6
味噌70g

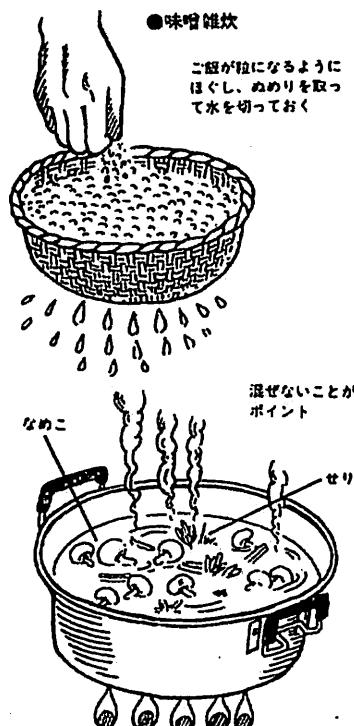
〔つくり方〕

1) 冷やご飯はザルに入れてふり洗いし、水気をきっておく。

2) せり(みつば)は1cmの長さに切り、
なめこはさっと熱湯をかけてぬめり
を取る。

3) なべにだし汁(カップ6の水にだし
の素1袋)を入れ、1)を入れて混
ぜないように弱火で煮る。

4) ご飯が煮上がってふっくらとしたら
だし汁で味噌を溶き加え、せりとな
めこを入れて一煮立ち。
熱いところを食べる。



◎・郷土料理を野趣豊かにアレンジ

変わり焼きむすび

群馬県の山間部で、山仕事の弁当にした「ぼた」にも、秋田の「きりたんぽ」にも似たたき火料理。たんに焼きおむすびにするよりも野趣的で味もひと味ちがう。

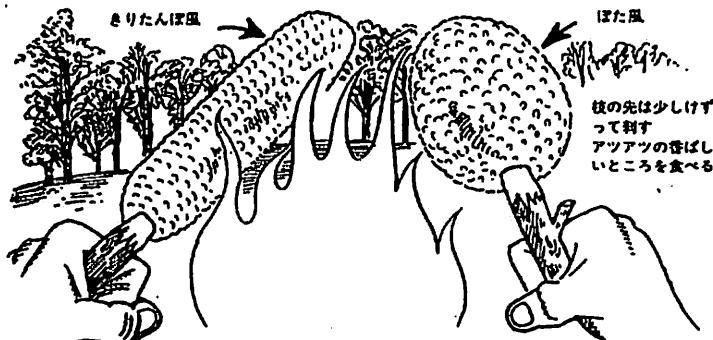
〔材 料〕 ……4人分

米カップ3／水カップ3／味噌大さじ2／くるみカップ1／2／しょう油大さじ2／砂糖少々

〔つくり方〕

- 1) 米は洗ってザルにあげ30分ほど置く。
- 2) ご飯が炊けたら10分ほど蒸らし、熱いうちにボウルに入れて半つぶしらいにつきつぶす。
- 3) 2) を固めにぎり、平たいにぎり飯をつくる。
- 4) くるみはおろし金でするか、よくたきつぶし、味噌、で練り合わせる。好みで少し砂糖を入れてもいい。
- 5) 3) を木の枝に刺し、4) やしょう油を両面にぬって、たき火で焦げすぎないようにあぶる。

きりたんぽ風に、枝のまわりに細長く巻きつけても楽しい。



★アイデアをもっともっと大切にしたい

麺を使った料理

◎・塩味の干物が味をひきたてる

和風変わり焼うどん

本来、保存食として考案された干物。その日もちのよさを、野外生活に生かしたアイデアメニュー。うどんは日程によって生麺、乾麺を使い分ける。

〔材 料〕4人分

生うどん4玉／むろあじの干物2枚／えのき1パック／かいわれ大根1束／けずりかつおぶし2パック／サラダ油大さじ4／しょう油大さじ2／レモン1／4個／塩少々

〔つくり方〕

- 1) うどんは水洗いしザルにあげておく。
- 2) えのきは石突きを取ってせん切り、かいわれ大根は根の部分を切り落として2つ切り。
- 3) 炙したフライパンにサラダ油を入れ、えのきを炒める。ざっと火が通ったら1)を入れ、よく温まるくらいに炒める。
- 4) 3)に焼いて身をほぐした干物を入れ、フライパンのまわりにしょう油を回し入れて香ばしい香りを出し、手早くあえる。
- 5) かいわれ大根は火からおろしてから混ぜ、余熱を使う程度。干物に塩味があるので、塩は使ってもひかえ目に。
- 6) 皿に盛ってレモンをしづり、かつおぶしをたっぷりのせる。

◎…主菜にもなるボリュームサラダ

サラダスパゲッティ

みずみずしい野菜をたっぷり入れたスパゲッティは、主菜と副菜を一品で兼ねた便利なメニュー。とくに女性の多いときにはぜひつくりたいおすすめ料理だ。

〔材料〕……4人分

スパゲッティ 200g / レタス 4枚 / きゅうり 2本 / 人参 1/2本 / ハム 4枚 / ラディッシュ 4個 / ピーマン 1個 / スライスチーズ 2枚 / 醋 小さじ 2 / サラダ油 大さじ 2 / マヨネーズ 大さじ 4 / 塩、コショウ 少々

〔つくり方〕

1) なべにたっぷりのお湯をわかし、塩を少少入れたなかに、スパゲッティを半分に折ってパラパラと入れる。

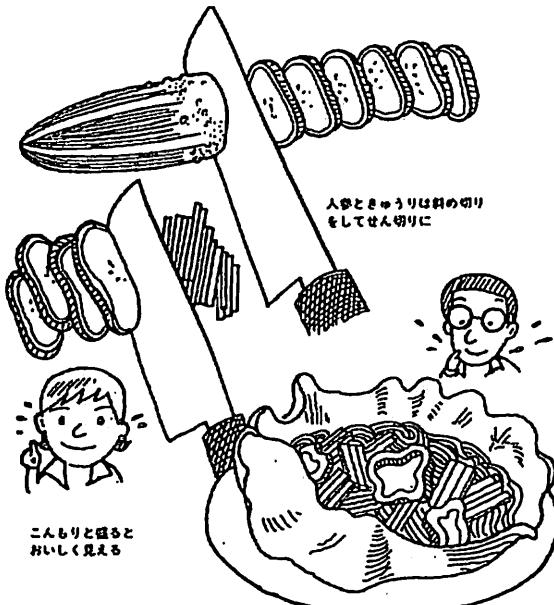
2) 麺がくっつかないよう、時々かき混ぜながら具を用意。レタスは洗って水を切っておく。ラディッシュは薄切り、ピーマンは薄い輪切りにする。

3) 人参、きゅうり、ハム、チーズは細いせん切りにする。

4) 麺がゆだったらザルに上げ、よく水気を切る。決して水にさらさないこと。

5) 大きなボールに3)、4)を入れ、サラダ油、酢、マヨネーズ、塩、コショウで味える。好みによって洋辛子を少し加えると味にしまりが出る。

6) 皿にレタスを器のように盛り、5)を山のように高く盛り、ラディッシュとピーマンで飾る。



◎・口のなかの辛さは新鮮な空氣でいやそう

焼きピーフン韓国風

ピーフンは米粉と麺くことでもわかるように、原料は米の粉。軽いわりにはズシリとおなかにこたえるボリュームがある。

〔材 料〕 ……4人分

ピーフン250g／しいたけ中4個／干しあわび大さじ2／水煮たけのこ缶詰1／2缶／絹さや12枚／サラダ油大さじ2／粉末だしの素1袋／しょう油小さじ2／ゴマ油少々／ザーサイ大1個

〔つくり方〕

- 1) 深かめのフライパンに水を沸騰させ、ピーフンを手で折りながら入れる。
- 2) ザーサイ、しいたけ、たけのこはせん切り、絹さやはさっとゆでてせん切りにする。
- 3) 干しあわびはぬるま湯につけておく。
- 4) 1) が もどったら余分な湯は捨ててサラダ油を入れ、ザーサイ、たけのこ、しいたけ、干しあわびを入れて炒める。
- 5) しいたけに火が通ったら、だしの素を入れ、しょう油は香りづけにフライパンで焦がす。
- 6) 火をおろす直前に絹さやを入れ、ゴマ油を少々落す。なお、汁ビーフンにしたければ、これに熱湯をジューッと加えればOK、干しあわびの汁も加えるどなよい。

◎・・毎度おなじみの肉野菜入りソース味

ソース焼きそば

焼きうどんにしろ、いかや貝を使うならしょう油味、肉を使うならソース味がうまい。青のりと紅しょうがは忘れずに持参したい。

〔材 料〕………4人分

むし焼きそば4玉／豚肉薄切り200g／キャベツ中1／4個／人参1／2本／ピーマン2個／玉ねぎ小1個／ウスター・ソースカップ1／2／塩、コショウ少々
刻み紅しょうが適量／サラダ油大さじ4

〔つくり方〕

- 1) キャベツは乱切り、玉ねぎは薄切り、人参、ピーマン、豚肉はせん切り。
- 2) フライパンに半分の油を熱し、1)を強火で炒め、軽く塩、コショウで味をつける。
- 3) 2)を取り出し、残りの油で麺を炒める。水は加えずにはぐすように扱うのがコツ。
- 4) これに2)を入れ、ソースを加えたら強火でいっきに混ぜる。この際、野菜が柔らかくなりすぎないように注意しながらソースの水分を飛ばす。
- 5) 皿に盛って、青のりと紅しょうがをのせる。

◎…さっぱりした口当りが夏にピッタリ

おろしそうめん

暑いときに食べる冷たい麺は、屋外屋内を問わずうまいもの。どんなに人数が増えても手軽にできて食がすすむのが利点だ。

〔材 料〕 ……4人分

そうめん8 束／即席麺つゆ（薄めたもの）4 カップ／大根1／4個／たかのつめ2 本／かいわれ大根1 本／けずりかつおぶし1 パック／山菜の水煮適量／長ネギ1／4本／なめたけのピン酷1／2ピン

〔つくり方〕

- 1) 大根は2 つに切り、はしで真ん中に穴をあけて、種を抜いたたかのつめを刺し込んでおろし、もみじおろしを作る。
- 2) 山菜の水煮はザルにあげ、水分を切っておく。ネギは薄切りにし水でさらす。
- 3) かいわれ大根は根の部分を切り、1cm にざく切り。
- 4) 1)～3)とけずりかつおぶし、なめたけを各器に、醤味として別々に盛っておく。
- 5) 醤味の用意がととのったら、大なべにたっぷりのお湯をわかし、そうめんをゆでる。
- 6) ゆで上がったら流水でもむようによく洗い、冷水に放す。つけ汁も冷やしておいたほうがベター。
- 7) 各自の器にそうめんを取り、好みで醤味をのせて、汁をひたひたくらいずつかけて食べる。醤味は思いつくままにバラエティ豊かに用意するといい。

◎・ワイルドな洋風おでん

ポトフ

新鮮な野菜を丸のまま使う洋風なべもの。長時間火にかけるので、料理をしながら他のことに時間をフル活用できる。ここではファミリー対象に、フランクフルトでボリュームアップ。

〔材 料〕 ……4人分

フランクフルトソーセージ4本／じゃがいも中4個／玉ねぎ中2個／人参中2個／セロリ2本／キャベツ小1個／ローリエ2枚／塩 コショウ少々／クローブ2個／洋辛子適量／水カップ10／パセリのパウダー

〔つくり方〕

1)じゃがいもは皮をむき水に浸けておく。

2)玉ねぎは丸のまま皮をむいて、クローブを刺す。

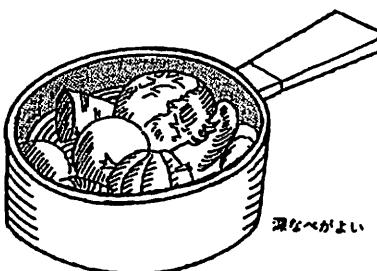
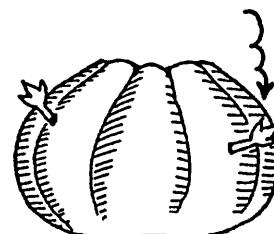
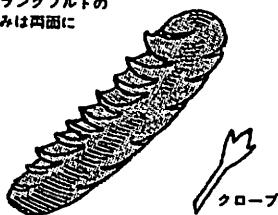
キヤベ
ツはシ
ンを取
って2
分の1
に。

3)深いな
べに水
を入れ、
ローリエ、タイム、パセリ、塩少々を入れ、人参、じゃがいもを入れて
少し煮る。

4)切れ目を入れたフランクフルト、玉ねぎ、キャベツを次々に入れ、最後に纖維を取ったセロリを加えて2時間くらい煮込む。火の通りにくい野菜を早めに入れること。

5)煮上がったら塩、コショウで味をととのえ、適当な大きさに野菜を切って盛り、パセリのパウダーを振り、マスタードをつけて食べる。

フランクフルトの
刺みは両面に



◎・素材缶詰を上手に使う

牛肉のトマト煮

ほどよい酸味が食欲をわかせるトマト煮込み。完熟の湯むきホール缶詰（丸ごと入っている缶詰）が一つあれば、残った缶汁はスープやジュースにも使える。

【材 料】……4人分

牛薄切り肉200g／トマト缶詰1個／玉ねぎ中1個／マッシュルーム缶詰1個／グリーンピース缶詰1個／バター50g／塩、コショウ少々／スープ2カップ

〔つくり方〕

- 1) 牛肉を4~5cmの長さに切り、バターでサッと炒める。
- 2) 玉ねぎはせん切りにし、なべに残りのバターを熱して色づくまで炒める。
- 3) 2)にスライスしたマッシュルームを入れ炒める。
- 4) 次にスープとトマト缶を汁ごと加え、1)の牛肉を入れ、まめにアクを取りながら煮込む。
- 5) 塩、コショウで味をととのえる。
- 6) 最後にグリーンピースを入れ、色にアクセントをつける。



◎・インスタントにスープをつくる
わかめコーンラーメン

ラーメンの命はスープのとり方と麺のゆで方にある。本来なら豚骨や鶏ガラでじっくりやるところだ。が、心配は無用。専門店にもヒケをとらない味を簡単につくる。取っておきの方法がある。その主役は固形コンソメと生じょう油。

〔材 料〕 ……4人分

中華生そば4玉／固形コンソメ（鶏）4個／生じょう油大さじ4／わかめ適量／コーン缶詰小1缶／長ネギ1／3本

〔つくり方〕

- 1) なべにたっぷりの湯をわかす。
 - 2) 器にくだいた固形コンソメ1個と生じょう油大さじ1を入れ、1)の湯（カップ2）を取り分けて手早く混ぜる。
 - 3) 1)に中華麺を手ではぐしながらバラバラと入れる。
 - 4) わかめをぬるま湯でもどし、コーンの缶詰はザルにあけて汁を切っておく。
 - 5) 長ネギは薄い輪切り。
 - 6) 麺は少々固めで取り出し、よく水気を切って2)に入れる。
 - 7) 適度に切ったわかめとコーンをのせ、葉味のネギをこんもり盛る。
- ※スープの濃度は生じょう油のみで調節。少しコッテリとさせたければバターを、寒い日にはラー油を落とすといい。

★手間をかけずに、なべをうまく活用する

煮込み料理

◎…野外料理不誠のヒットメニュー

シーチキンカレー

肉と野菜がたっぷり入った家庭の味、香辛料の強い本格派もいいけれど、屋外ならもっとシンプルに缶詰を利用してアレンジしたい。

【材 料】 ……・4人分

シーチキン缶詰1 缶／玉ねぎ中2 個／じゃがいも中4 個／水6 カップ／ブイヨン2 個／バター50g／小麦粉1 カップ／カレー粉大さじ1,5／グリンピース缶詰／塩、コショウ少々／たかのつめ1 本

【つくり方】

- 1) 玉ねぎをみじん切りにし、なべにバターを入れてすき通るように炒める。
- 2) これに小麦粉を入れ、キツネ色になるまで炒める。次にカレー粉を加える。
- 3) 別のなべでサイの目に切ったじゃがいもをゆで、ゆで上がったら取り出す。これはポテトサラダに使う。
- 4) ゆで汁にブイヨンを溶かし、2)へ少しずつ加えてカレールーをつくる。玉にならないように気長に少しずつのはすこと。
- 5) とろみが出るまで4)を煮込む。
- 6) 最後にグリンピースを入れ、塩、コショウで味をととのえる。辛味が不足ならば、たかのつめを入れると効果的。

★料理が楽しい遊びになってしまう

パン・粉を使った料理

◎いろいろな具をカラフルに楽しむ

お好み焼き

野外でお好み焼きというと、いまいちピンとこないが、簡単でボリュームがあるからぜひ試したいもの。アレンジがきくので遊び感覚でクッキング。これをもっと簡単にし、具もシンプルに混せて薄く焼く「おやき」はスナック向き。

【材 料】……4人分

小麦粉カップ2 / サクラえび適量 / ホールコーンの缶詰 / コンビーフ缶詰適量 / キャベツ1/4個 / しいたけ2個 / たらこ2 塵 (など好みで) / サラダ油大さじ4 / しょう油、ソース、マヨネーズも好みで適量 / けずりかつおぶし1袋 / 紅しょうが

【つくり方】



◎・粉の甘みと素材の塩味がいいバランス

パンケーキのロールサンド

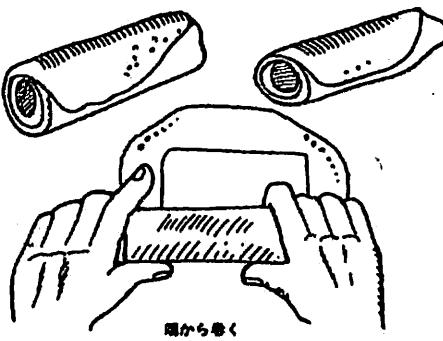
テレビのCFにヒントを得て、パンケーキミックスを使った3種のロールサンドに挑戦。パンケーキはなるべく薄く焼き、具との味のハーモニーを楽しみたい。皮はさっぱりとした小麦粉の水溶きも素朴。

【材 料】……4人分

パンケーキミックスカップ2 / 水カップ1.5 / バター大さじ4 / ハム4枚 / スライスチーズ4枚 / ツナの缶詰小1缶 / マヨネーズ適量 / 塩、コショウ少々

【つくり方】

- 1) パンケーキミックスは、てんぷらの衣くらいに牛乳で溶く。
- 2) ツナはマヨネーズであえ、塩、コショウ少々で味つけする。
- 3) フライパンにバター大さじ1/3を熱し、1)を薄くのばして両面を焼く。これを人数分くり返して皮をつくる。
- 4) 焼き上がった皮に、ハム、スライスチーズ、ツナペーストを各々広げ、端から巻いていく。さめてもなかなか美味。



◎…少量でも充実感はウルトラ C級

ビーフストロガノフ

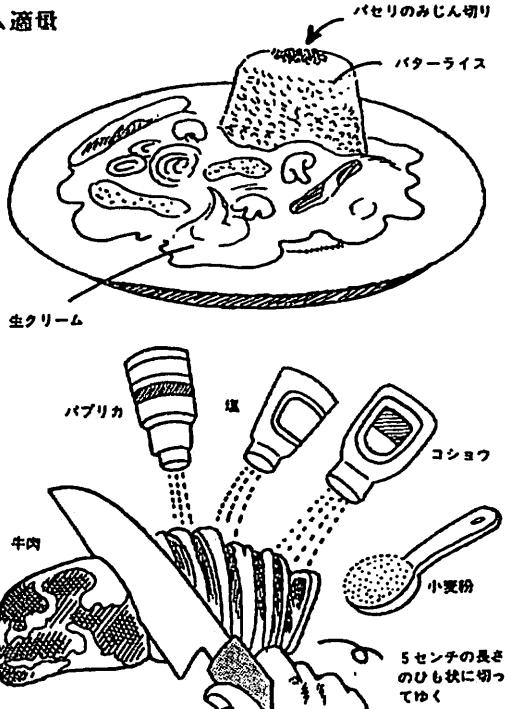
野外料理らしくはないが、簡単であり、大量に仕込めるのがメリット。そして、牛肉ならエイシング（ちょっとり色が変わって古くなりかけ）しても大丈夫。かえってそのほうがうまい。

【材 料】 ……4人分

牛肉400g／玉ネギ小1個／マッシュルーム缶詰2缶／バター大さじ3／スープストック1/2カップ／塩、コショウ、パプリカ、小麦粉各少々／レモン汁1/3個／生クリーム適量

【つくり方】

- 1) 牛肉は5cmの長さのひも状に切り、塩、コショウ、パプリカ、小麦粉をまぶす。
- 2) 厚手のなべにバター大さじ2を熱し、1)を炒めて取り出す。
- 3) 2)のなべにバター大さじ1を入れ、薄切りした玉ネギをよく炒め、次に薄切りのマッシュルームを加えてよく炒める。
- 4) 3)に取り出しておいた牛肉を入れてスープストックを入れて5~6分煮込む。
- 5) 最後に生クリームを加え、仕上げにはレモン汁を落とす、バターライスとともに盛りつければ本格的。



◎・バラ肉のこってりしたうまいが生きる

豚バラ肉のクリームシチュー

いろいろと美しく、子供が大好きな本格的ホワイトシチュー。もちろん大人にもおすすめ。パンで器をなめるように食べるのがエチケット。

〔材 料〕 ……4人分

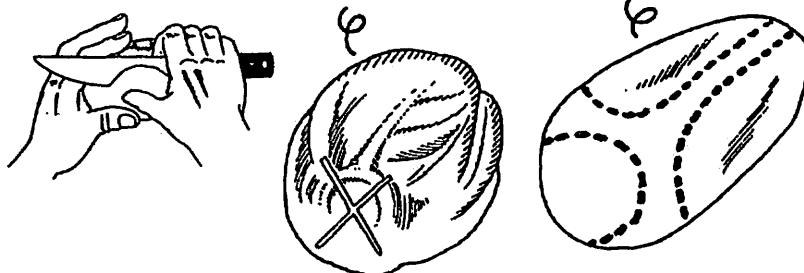
豚バラ肉かたまり400g／じゃがいも中3個／人参中1本／玉ねぎ1個／芽キャベツ12個／ローリエ／塩／コショウ／タイム／バター大さじ3／小麦粉大さじ4／スープ1カップ／牛乳2カップ

〔つくり方〕

- 1) 豚バラ肉は3cm 角に切る。
- 2) じゃがいも、人参は皮をむいて肉の大きさで面取りをする。こうすると煮くずれしない。
- 3) 芽キャベツは根元に切り込みを入れ塩ゆでする。
- 4) 玉ねぎはせん切り。
- 5) なべに水カップ3と肉を入れ、煮立ってきたらアクと油を取り、塩少々とローリエを入れ、弱火で30分ほど煮る。
- 6) 2)の野菜を入れ、再び30分ほど煮込み、3)を加えて柔らかく煮る。
- 7) バターを溶かして玉ねぎを炒め、小麦粉を混ぜ、スープと牛乳でのばして6)のなべに入れる。
- 8) 塩、コショウ、タイムで味をととのえる。

芽キャベツは切り込みを入れることで早くゆだる

野菜は角を丸く面取りすると煮くずれない



◎・天火を使わないでつくるパン

蒸しパン

ミックスベジタブルと干しうどうを使って、見た目もきれいな優かしい蒸しパンをつくる。強いたき火がこの調理にはピッタリだ。

【材 料】………4人分

ミックスベジタブル小1／2袋 (100g) / 干しうどう適量 / パンケーキミックスカップ2 / バター大さじ2 / 水カップ1 強

【つくり方】

- 1) 冷凍のミックスベジタブルはバターで軽く める。
- 2) 干しうどうはぬるま湯に漬けておく。
- 3) パンケーキミックスを水溶きして二つのボウルに分け、各々に1), 2) を入れて混ぜる。
- 4) クッキングホイルで器を四つ作り、内側にバターをぬり、3) を半分ずつ流し込む。
- 5) なべに4) をならべ、水を少し入れて約20分間強火で蒸す。



◎・果物の甘味とチーズが溶け合う

フルーツピザトースト

パイナップルとハムの相性のよさを、ピザトーストにアレンジ。オープンがなくてもフライパンにフタをすれば十分だ。

【材 料】……4人分

食パン6枚／ハム6枚／パイナップル缶詰6枚／ナチュラルチーズ適量／ピザソース適量／バター大さじ3／マスタード少々

〔つくり方〕

- 1) バターとマスタードを合わせた辛子バターを食パンにぬり、上からピザソースをたっぷりぬる。
 - 2) その上に、水気を切ったパイナップルとハムをのせ、適量のチーズを置けば下ごしらえはOK。
 - 3) フライパンを空で熱し、底にオイルをひく。
 - 4) オイルの上に2)をのせ、フタをしてチーズが溶けるまで焼く。適当なフタがなければ、一切れずつホイルに包んでならべてもいい。
- 焼き上がりの熱いうちに食べる。



◎…ベーコンの風味と新鮮な野菜が決め手

BLT サンド

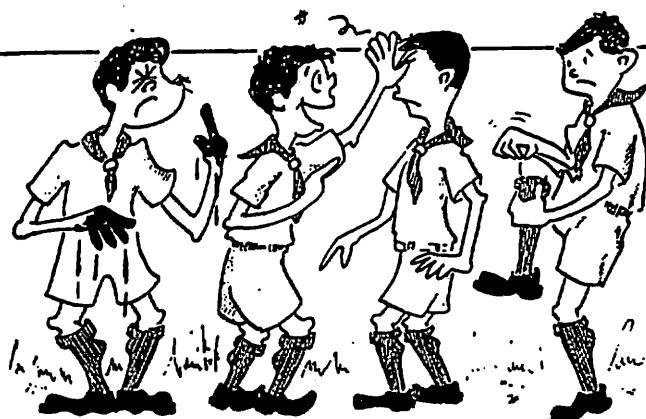
BLT とはベーコン、レタス、トマトのこと。サンドイッチの中では手軽で、しかもおいしいときているから、いま、若者の間で最も人気のあるサンドのひとつだ。ちなみに、卵とトマトのサンドはBT?

〔材 料〕 ……4人分

好みのパンを適量／レタス6枚／トマト小2個／ベーコン8枚／マーガリン大さじ4／マスタード適量／マヨネーズ適量

〔つくり方〕

- 1) スライスしたパンにマーガリン、マスタードを適量ぬっておく。
- 2) ベーコンは2つ切りにしてカリカリに焼く。
- 3) レタスはよく水を切り、トマトは薄切り。
- 4) 1)に2)3)をのせ、野菜の間にマヨネーズを薄くひく。オープンサンドでもいいが、パンでサンドしたほうが食べやすい。好みでケチャップも加えるといい。



★工夫とアイデアが野外生活を豊かにする

じゃがいもを使った料理

◎・冷凍ポテト料理

ポテトの甘煮

野外生活ではまず忘れられた存在の和食的煮物。塩焼きの魚料理などに添えれば絶賛間違いなし。ここでは、やはりスピード化に目を向けて、すべて冷凍品でやってみよう。

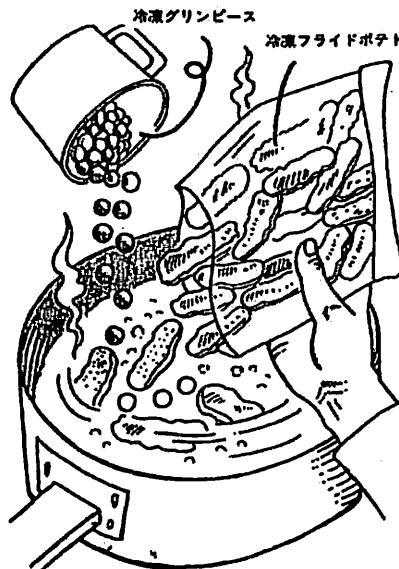
【材 料】………4人分

冷凍フライドポテト小1袋(300g) / 冷凍のグリンピースカップ1(缶詰なら小缶1個) / 砂糖大さじ5 / 塩小さじ1/2

【つくり方】

- 1)なべにカップ1,5の湯をわかし、砂糖、塩を入れる。
- 2)煮立ったら1)に冷凍のポテトと冷凍のグリンピースをそのまま入れ、5~6分煮込む。缶詰のグリンピースの場合は煮上がってから入れる。
- 3)ポテトが柔らかく煮えたら混ぜ合わせ、焦がさないように弱火で水分をとばす。しょう油を使わないので、まっ白なじゃがいもとグリンピースの緑が美しい煮上がりだ。主菜をひきたてるハシ休め的副菜にピッタリ。

汁のなかに直接
入れるので解凍し
なくても、なままで火が通る



◎・野菜たっぷりのフランス風お好み焼き

じゃがいものクレープ

肉料理のつけ合わせにされるものを、野菜やベーコンをたっぷり入れて主食にアレンジ。小さく焼くよりも、フライパンで一気にドンドンとワイルドにいきたい。

【材 料】……4人分

じゃがいも大2個／人参1/2本／玉ねぎ中1/2個／ベーコン4枚／卵1個／小麦粉大さじ1／生クリーム少々／バター大さじ2／塩 コショウ少量／ケチャップ／マスタード

〔つくり方〕

- 1) じゃがいもは皮をむいてせん切りにし、軽く塩をふってふきんでしぼり、よく水気を切る。
- 2) 人参はせん切り。
- 3) 玉ねぎとベーコンはみじん切りにし、少量のバターでさっと炒める。
- 4) ボウルに1)2)3)を入れ、卵、小麦粉、生クリームを加えてよく混ぜ合せる。塩、コショウで軽く味つけ。
- 5) 厚手のフライパンに残りのバターを入れ、4)の生地をすくって流し入れて表面を押さえながら形をととのえて厚さを均一にする。
- 6) 弱火で焼きながら、じゃがいものでんぶんがつながって形になったら裏返す。
- 7) 両面に少し焼き色がついたら、火からおろす。
- 8) 好みでケチャップやマスタードをつけるといい。



◎・フライパン二つでつくるグラタン

シーチキンじゃがグラタン

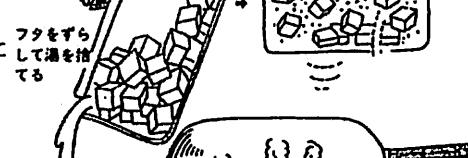
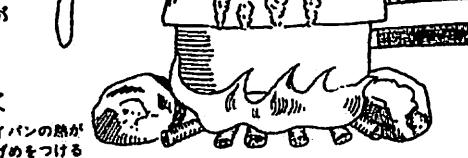
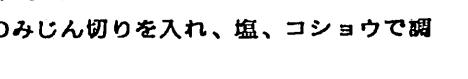
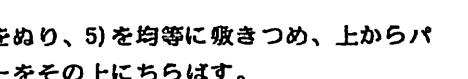
オーブンを使わずにオーブン的効果を出すには、多少大きさの異なるフライパンを二つ用意。一つをフタにして熱を伝えると、上から焦げめがつく。素材はあらかじめ火を通したほうが無難。

〔材 料〕 ……4人分

じゃがいも中4個／シーチキン缶詰1缶／ゆで卵2個／バター大さじ5
パセリ／パン粉大さじ4／塩、コショウ少々

〔つくり方〕

- 1) じゃがいもは皮をむいてサイの目切りにする。

- 2) なべに湯をわかして1)をゆで、
ゆだったら湯だけを捨てて粉
ふきいも（なべのフタをすらし
し、湯だけを捨てたらフタを
してガチャガチャ振って粉をた
てる）にする。

- 3) が熱いうちにバター大さじ2
を加えて木じゃくでつぶしながら混ぜる。

- 4) シーチキンの油を切って細かく
ほぐし、3)に混せる。
上のフライパンの熱が
表面に焦げめをつける

- 5) さらに刻んだゆで卵、パセリのみじん切りを入れ、塩、コショウで調味する。
- 6) フライパンにバター大さじ2をぬり、5)を均等に敷きつめ、上からパン粉をふりかけて残りのバターをその上にちらばす。

- 7) 6)のフライパンよりひと回り大きめのフライパンでフタをして、パン
粉に焦げめがつくまで弱火で焼く。先に少しフタのフライパンを熱し
ておくと熱の通りが早い。

◎・あの懐かしい焼きいもを思い出す

じゃがいものたき火焼き

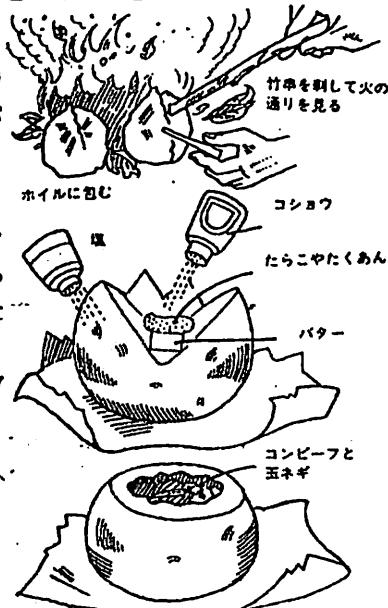
落ち葉を束めて焼きいもをつくる。いまでは郷愁になってしまった風景を、野外料理で再現してみよう。食事としてつくるならじゃがいもがベスト。焼き上がりを同時にするために、いもの大きさをそろえるのがポイントだ。

【材 料】……4人分

じゃがいも8個／バターハーフ大さじ4／塩、コショウ適量／コンビーフ缶詰1個／玉ねぎ中1個／塩、コショウ少々／バター大さじ1／クッキングホイル／たらこ1腹／たくあん8切れ

【つくり方】

- 1) じゃがいもはよく洗ってびっしりとホイルで包んで、たき火のなかに放り込んで30~40分。
- 2) 棚で取り出し竹串を刺して、火の通り具合を見る。焼きすぎるとバサバサで固くなるので注意する。
- 3) 火が通ったらホイルから出して、ホイルに塩、コショウ、たらこやたくあんを割りにし、好みの量の塩、コショウ、バターでアツアツを食べるたらこを切ってバターと一緒に添える。なかなかの美味。また意外にも、たくあんとバターの相性がスゴイ! 良いので試してみたい。
- 4) フライパンにバター大さじ1を入れ、玉ねぎのみじん切りを炒める。
- 5) 4) にほぐしたコンビーフを加え、塩、コショウで味をととのえる。
- 6) 火が通ったじゃがいもを取り出し、上部を切り、中身をスプーンでくり抜く。ここに5)を詰める。取り出したじゃがいもはポテトサラダやポテトスープに利用すればよい。



◎・卵があつたらチャレンジしたい

じゃがいものパンケーキ

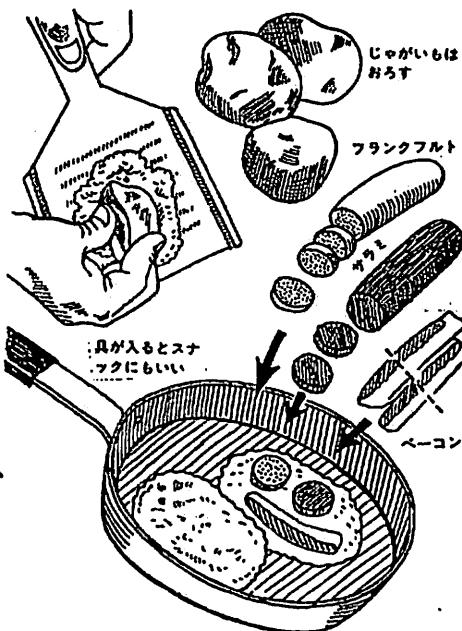
ドイツのどの地方でも見られる代表的なパンケーキ。また、おろしじやがいもを塩、コショウ、小麦粉、卵だけで焼き、サワークリームと生クリームを温めてかけると、「ドランニキ」という立派なロシア料理に早変わりだ。

【材 料】……4人分

じゃがいも中4~5個／ニンニク一片／卵2個／刻みあさつき大さじ2／カイエンペッパー少量／パルメザンチーズ大さじ1／バター大さじ2／塩、コショウ少々。

【つくり方】

- 1)じゃがいもは皮をむいてすりおろす。
- 2)ニンニク1片もすりおろす。(チューブ入りのおろしニンニクでもOK。)
- 3)ボウルに1)、2)と卵、刻みあさつき、カイエンペッパー少量／パルメザンチーズを入れて混ぜ合わせ、塩、コショウで調味。
- 4)フライパンにバターを熱し、3)の生地を適量すくって流し入れ、薄く丸くのばす。
- 5)片面に焼き色がついたら裏返し、反対面も焼く。同様に何枚か焼いて温かいうちに出す。フランクフルトソーセージやサラミソーセージの薄切り、ベーコンをさっと炒めて生地にならべるとボリューム満点。



◎・手軽さとボリュームがヤング向け

ピザ風ポテトのホイル焼き

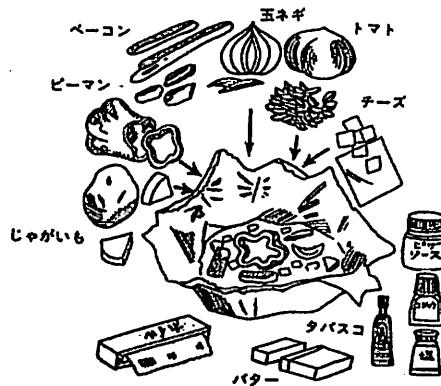
ホイルを器にラクラク・クッキング。中身は好みでアンチョビ。
きのこ、シーチキンなど、ピザ感覚でひと工夫。

〔材 料〕 ……4人分

じゃがいも中3個／ピーマン1個／玉ねぎ1/2個／トマト1/2個
／ベーコン2枚／ピザソース適量／チーズ適量／バター大さじ2
／タバスコ少々／塩、コショウ少々

〔つくり方〕

- 1) じゃがいもは丸のままゆでて熱いうちに皮をむき、5mm厚さの
いちょう切りにし、軽く塩、コショウをする。
- 2) ピーマンは薄い輪切りにして種を取る。
- 3) ベーコンは8等分、トマトは乱切り。
- 4) 玉ねぎはくし型に薄くスライス。
- 5) 適当な大きさに切ったクッキングホイルにバターをぬり、1)を入れてバターを少少のせる。
- 6) 5)の上に玉ねぎ、トマト、ベーコン、ピザソース、チーズ、ピーマンの順にのせ、ホイルの口をしめる。
- 7) フライパンに6)をのせ、中火で数分間蒸し焼きにする。チーズ
が溶けてフッフとしてきたら熱いうちに食べる。



◎・生の野菜をプラスして缶詰を温める

ホイル焼きとり

さんまの蒲焼き、焼とり、サバの味噌煮など調理ずみの缶詰に、1~2品の野菜をいろいろよくパックして目先を変える。レトルトのミートボールやハンバーグも同様に使える。

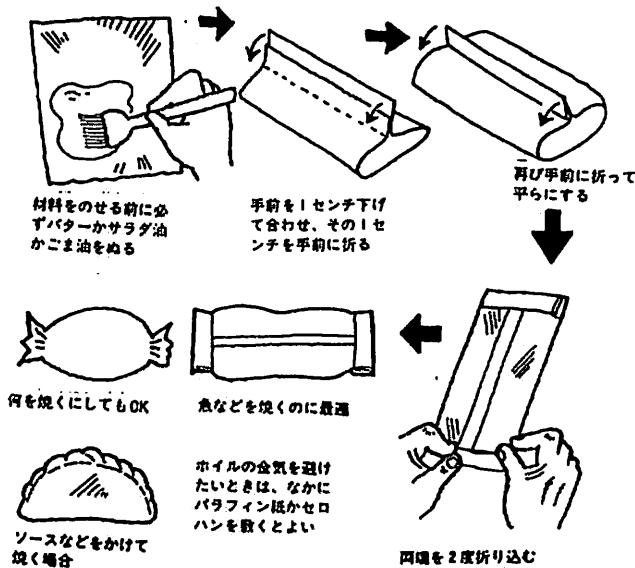
【材 料】……4人分

焼とりの缶詰2 缶／ししとう8 本／長ネギ1/2本／酒小さじ4

〔つくり方〕

- 1) ホイルを30cm幅に切り、焼とりの缶詰1/2缶を盛る。
- 2) 長ネギは3~4cm幅に切り2 つ割り。ししとうは洗って水気を取っておく。
- 3) 1)に2)をならべ、酒小さじ1 をふりかけてピッチャリ包む。
- 4) フライパンに3)をならべ、フタをして弱火で10~15分間蒸し焼き。塩味の焼とりの場合にはレモンをしぼって食べると美味。

●ホイルの包み方あれこれ



◎・人気分をいっぺんに仕上げる

ポテトとコンビーフの重ね焼き

厚手なべの内側に2~3枚重ねのホイルで囲うと、オープンにも負けない蒸し焼きができる。

[材 料]4人分

じゃがいも4個／玉ねぎ1個／コンビーフ缶詰2缶／バター大さじ6／ナチュラルチーズ50g／生クリームカップ1/2／ケチャップ大さじ4／パセリ少々

[つくり方]

- 1)じゃがいもを塩ゆでにしてつぶす。
- 2)玉ねぎはみじん切りにし、バター大さじ2でめ、これにほぐしたコンビーフを入れて再びめる。
- 3)厚手のなべにホイルを2~3重に敷き、内側すべてにバターをぬる。
- 4)まず1)の1/3、その上に2)の1/2とチーズ1/2を敷き重ね、さらに1)2)とチーズ、1)の順にのせる。
- 5)4)のいちばん上にバターを敷き所のせ、ホイルでふちを折り込むようにフタをして弱火で30分くらい焼く。じゃがいもに焼き目がついたらできあがり。
- 6)ソース(生クリーム1/2カップ、ケチャップ大さじ4)を合わせてかけ人気分に切り分ける。パセリはみじん切りにしていろいろに上からふりかける。内側に折り込むように、ホイルでピッティリフタをする



◎・・・クルクルと巻いてコロコロと焼く

鶏のロールロースト

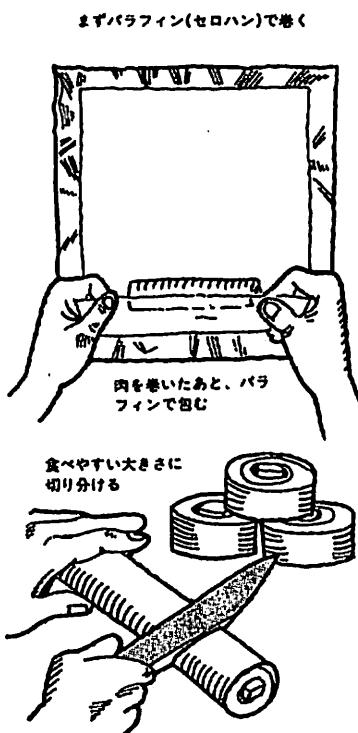
ホイルのほかにバラフィン紙かセロハンを用意。野外料理ということを一瞬忘れるほどの美しい仕上がりだ。

〔材 料〕………4人分

鶏手羽肉2枚／プロセスチーズ適量／人参1／2本／いんげん6本／塩小さじ1／バター大きじ1

〔つくり方〕

- 1) 鶏肉はよくふいて、肉の厚いところをそぎ取って薄いところを補い、厚さを均一にする。
 - 2) 鶏の皮目を下にして塩をふる。
 - 3) いんげんはゆでて縦半分に、人参は肉の幅に合わせた長さの拍子木切りにしてゆでる。
 - 4) バターをぬったパラフィン紙（セロハン）の上に肉を広げ、いんげん、人参、拍子木切りのチーズをシンに巻き、その上をホイルできっちり巻く。
 - 5) フライパンで10分間くらいころがしながら焼き、さまでして切る。



◎・甘いフルーツソースがうまい

ハムのパピヨット

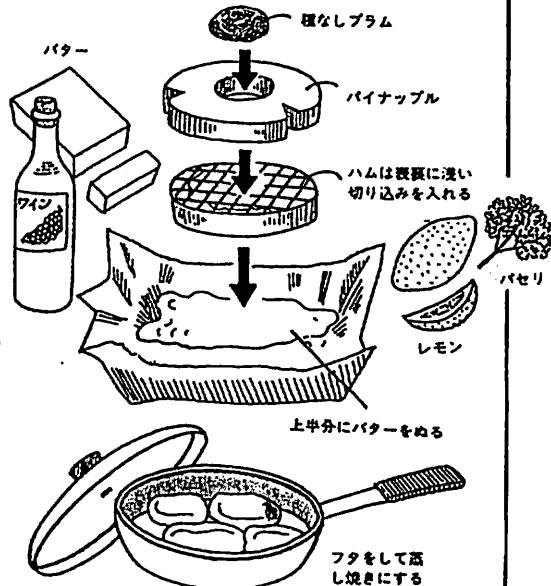
ハムとフルーツの相性の良さは、だれもが認めるところ。ここではハムステーキを少しあレンジして、ちょっぴりゴージャスに気取ってみた。

[材 料] ……4人分

ロースハム（厚さ2cm）4枚／パイナップル（缶詰）4枚／プラム4個／バター小さじ4+適量／レモン1個／パセリ少量

[つくり方]

- 1) アルミホイルを30cmに切って4枚用意しそれぞれ折ってふちをつくる。次に平らな部分の上半分にバターを適量ぬる。
- 2) プラムは柔らかいもの選び、種を取っておく。かたければぬるま湯につけてもどしておく。
- 3) パイナップルは水気をふき取る。
- 4) ハムはソースと火の通りを考え、表裏にごはんの目の切り込みを入れておく。
- 5) 1)のバター部に4)を置き、パイナップルをのせて、真ん中にプラムを置く。
- 6) 5)にバター小さじ1を入れアルミホイルを折って包みまわりもきちんと折り込む。
- 7) フライパンに6)をならべ、フタをして15分ほど中火で蒸し焼きにする。
- 8) 器に盛ってアルミホイルを開き、みじん切りのパセリをふって、くし型に切ったレモン1/4個を添える。



◎・ボリュームは絶大、味は纖細

りんごと豚肉の重ね焼き

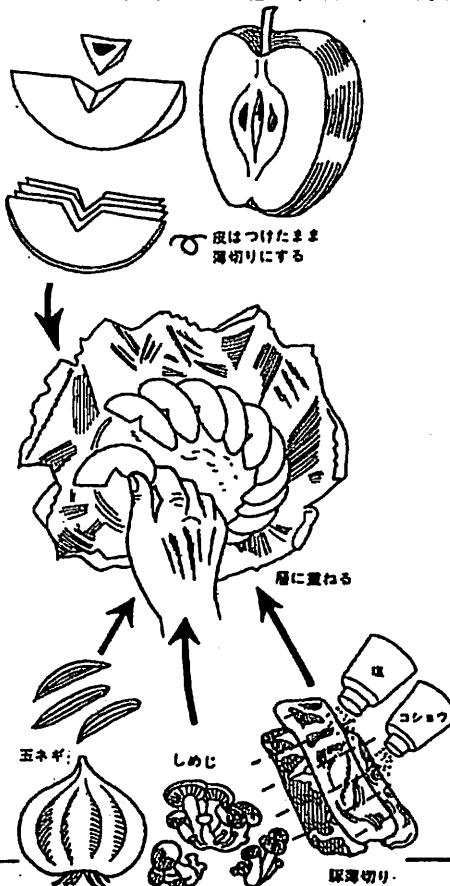
人数分をいっぺんにつくって切り分けるのも、一人前ずつホイルで分けるのもお好み次第。欧米の家庭料理だってホイルを使えばこんなに手軽に野外料理ができる。

【材 料】……4人分

豚薄切り肉300g／りんご1個／しめじ70g／玉ネギ1/2個／バター大さじ4／生クリーム大さじ4／塩小さじ2/3／コショウ少々

〔つくり方〕

- 1) 豚肉は4~5cm幅に切り、塩、コショウで軽く下味をつける。
- 2) りんごは4つ割りにしてシンを取り、薄いくし型に、玉ネギは薄切りにする。しめじは石突きを取り、塩水で洗って適度な大きさにはぐして水を切る。
- 3) 厚手のなべにホイルを二重に敷き(なべの内側が隠れるよう口の部分まで)バター大さじ2をぬる。
- 4) 1)2)を2等分し、3)に玉ネギ、豚肉、しめじ、りんごをならべる。
- 5) 残りのバターを4)にのせ、生クリームをかけ、ホイルでびっちりフタをする。
- 6) 弱火で30分ほど焼き、切り分けて食べる。



◎・洋風味の練り味噌がスカウト向けの魚料理

白身魚のこがね焼き

マヨネーズをアレンジした練り味噌がミソ。

家庭でも経験があると思うが、味噌や酒かすのついた素材は火が通る前に焦げて真っ黒になりがち。が、アルミホイルを利用すると大成功間違いなし。

〔材 料〕 ……4人分

白身魚4切れ／練り味噌（白味噌大さじ1、マヨネーズ大さじ3、酢大さじ1、長ネギ2/3本）／塩少々／サラダ油適量

〔つくり方〕

- 1) 白身魚の切り身は、生臭さを取り、身をしめるため、軽く塩をふって10分ほど置く。
- 2) 長ネギをみじん切りにして、白味噌、マヨネーズ、酢を混ぜ、練味噌をつくる。
- 3) ホイルにサラダ油を薄くぬり、魚を皮を下にしてのせ、ホイルを内側に折り込み船形にととのえる（包み込まない）
- 4) フライパンに3)をならべてフタをして、5~6分間蒸し焼きにし、七分通り（完全には火の通っていない状態）火を通す。
- 5) 4)の魚の表面の水気をふき、2)の練り味噌を平均にかけ、フタをして味噌が乾くまで約5分焼く。

★ドレッシングのよしあしがおいしさを左右する

サラダいろいろ

◎・主食にもなるボリューム料理

はるさめとカニ缶の中華風

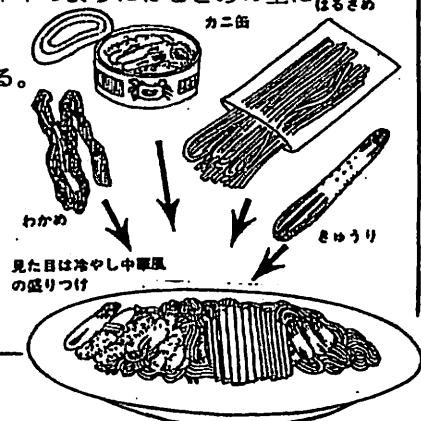
魚の塩焼きなど、主菜がシンプルで淡白な味のものには、ごま油の香りがちょっぴり刺激的な中華風がピッタリ。具もせいたくに盛り合わせて脱副菜といきたい。

〔材 料〕 ……4人分

はるさめ80g / きゅうり1本 / カニ缶詰1/2缶 / わかめ40g / サラダ油
大さじ3 / 醋大さじ2 / しょう油大さじ2 / ごま油大さじ1 / 塩少々 /
しょうが少々

〔つくり方〕

- 1)はるさめは6~7cmの大きさに手で折り、たっぷりの湯で透明になるまでゆでる。
- 2)ゆで上がったら水気を十分に切り、サラダ油をまぶしておく。
- 3)わかめは水でもどし、カニ缶は水分を切る。きゅうりはせん切りにして水にさらしておく。
- 4)サラダ油に酢、しょう油、ごま油、塩を少々入れてドレッシングをつくり、しょうが汁を少し加える。
- 5)2)のはるさめを半分のドレッシングであえ、皿の中央に盛る。わかめは適当に包丁を入れ、各々の具を冷やし中華のようにはるさめの上に色合いよくならべる。
- 6)残りのドレッシングをまんべんなくかける。



◎・デザートを兼ねたヘルシーサラダ

フルーツヨーグルトサラダ

りんご、オレンジ、パインアップル、キウイなど、ありあわせのフルーツとプレーンヨーグルトのサラダ。可能な限りはフレッシュフルーツを使いたいが、缶詰のミックスフルーツでもOK。

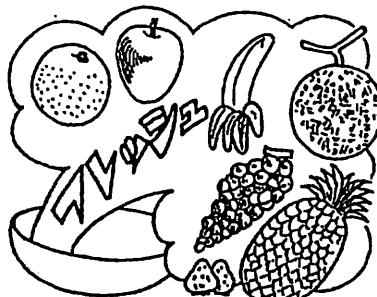
【材料】……4人分

りんご1個／バナナ1本／キウイ2個／オレンジ1個／缶詰パインアップル2枚／プレーンヨーグルト、カップ1／パインアップルの缶汁大さじ2／はちみつ大さじ1／シナモンパウダー

〔つくり方〕

- 1)りんごは4等分して5mm幅に切り、塩水につけておく。
- 2)オレンジは皮をむいて身を袋から出す。多少こわれてもかまわない。
- 3)バナナは5mmの輪切り、キウイも皮をむき5mmの輪切りにする。
- 4)パインアップルは1枚を6等分して切る。
- 5)プレーンヨーグルトにパインアップルの缶汁、はちみつを入れてよく混ぜてのばす。
- 6)器に水を切ったりんごと2)3)4)を入れて軽く混ぜ、5)をかけてシナモンパウダーをふる。

※※ぶどうやスイカ、メロン、かきなど、季節のフルーツをいろいろ組み合わせてフレッシュに食べたい。



◎…ドレッシングをソースのようにかける

トマトと玉ねぎの重ねサラダ

ドレッシングソースを、あえないでかけて混ぜながら食べる、ユニークなサラダ。玉ねぎはよく水にさらして辛味を取るのがポイント。ごま油を加えて中華風にしてもうまい。

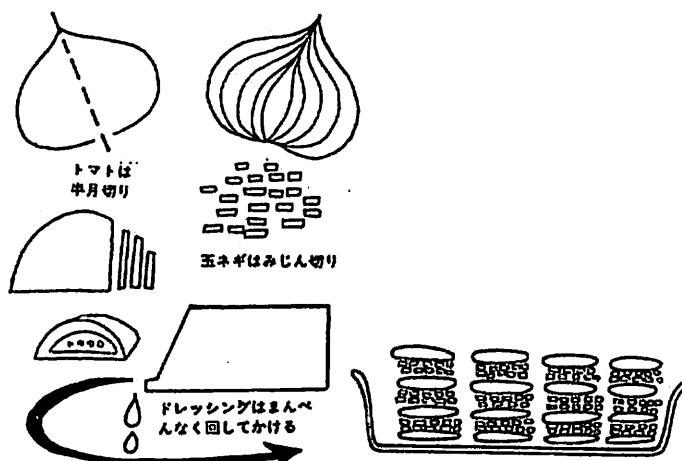
【材 料】 ……4人分

トマト4個／玉ねぎ2個／サラダ油大さじ8／酢大さじ3／塩小さじ2/3
コショウ少々／おろしニンニク少々

【つくり方】

- 1) 玉ねぎはみじん切りにして水にさらし、ふきんで軽くしぼって水気を取る。
- 2) トマトは半分に切り、薄い半月切り。
- 3) 1)を1/3に、2)を1/4に分け、皿にトマト、玉ねぎ、トマト、玉ねぎの順に敷き、平らな層にする。
- 4) サラダ油、酢、塩、コショウ、おろしニンニクでドレッシングをつくり、3)にかけてしばらく冷やしておくとよい。

※…密封用器に入れて、冷水につけておけば自然の冷蔵庫。サラダは冷たいのにかかる。



◎・シャリシャリの歯ごたえを楽しむ

細切りじゃがいもサラダ

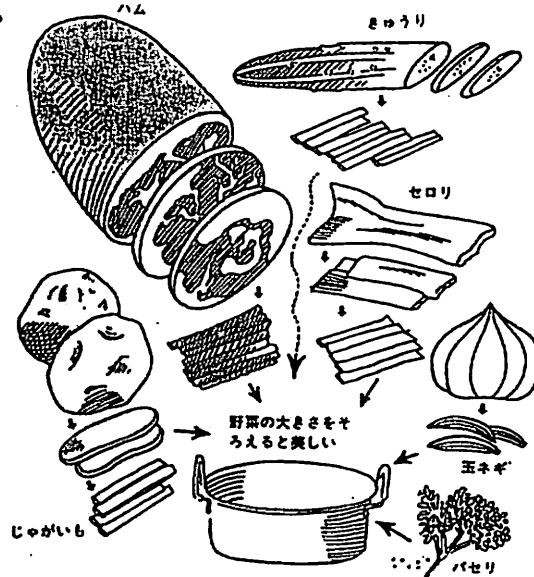
じゃがいもの白とハムのピンク、セロリの淡いグリーンと刻みパセリ……
とやさしい色合いの春っぽいサラダ。いりごまの香ばしさがユニーク。

[材 料] ……4人分

じゃがいも2個／玉ねぎ1/2個／セロリ1/2本／ハム2枚／サラダ油大さじ
5／酢大さじ2／塩小さじ1／いり白ごま大さじ2／パセリ少々

[つくり方]

- 1)じゃがいものは皮をむいて薄いせん切りにし、熱湯をかけて5分ほどおくか
、軽くゆでて水を切る。
- 2)玉ねぎは薄く、くし型に切り、水でさらしておく。
- 3)セロリはすじを取り、じゃがいもの長さに合わせて薄いせん切り。ハムも
同様の長さにせん切りにする。
- 4)ボウルに1)2)3)を入れ、サラダ油、酢、塩、刻みパセリ、刻んだいり白ご
まを加えてあえる。



◎・海の幸と山の幸がご対面

シーフードサラダ

えびやカニをふんだんに使った豪華なシーフードサラダにはケチャップを加えたイタリアンマヨネーズが最適。アスパラガスの缶詰やオリーブも入れて本格的にいってみよう。

[材 料] ……4人分

レタス1/2個／きゅうり1本／カニ缶詰1缶／冷凍のむきえび150g／トマト1個／缶詰のアスパラガス8本／ピーマン1個／玉ねぎ1/2個／オリーブ漬け（種なし）8個／マヨネーズカップ1/2／サラダ油大さじ1／ケチャップ大さじ1／酢大さじ1／塩、コショウ少々

[つくり方]

- 1) なべに湯をわかし、塩をひとつまみ入れて冷凍のむきえびをゆでる。
- 2) カニは缶から出し水分を切っておく。
- 3) きゅうりは斜め切り、トマトは縦に8つ割り、レタスは洗って手でちぎる。ピーマンは種を取り薄い輪切り。玉ねぎは薄い半月切りにし、水にさらしておく。
- 4) オリーブは薄い輪切りにする。
- 5) アスパラガス缶は掲子を使い、形をくずさないようにそっと引き出して半分に切る。
- 6) 器にマヨネーズ、サラダ油、ケチャップ、酢、塩、コショウを入れてよく混ぜる。
- 7) サラダボールに1)2)3)5)を盛り合せ、)をちらして6)のソースをかける。



★アイデアとスピードでとっさにつくる

おすすめ簡単スープ

◎・缶詰を使ったコクのあるスープ

あさりのポタージュ

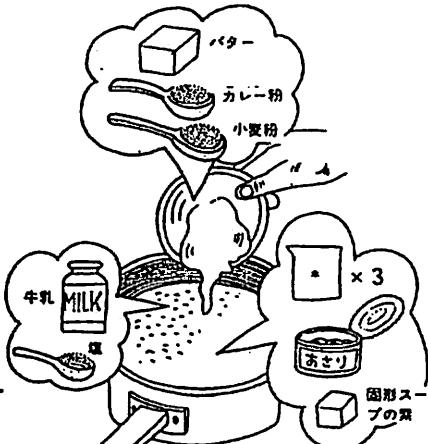
ルーをつくらずに、少しのスープで溶いたバター、小麦粉、カレー粉を直接スープに入れて仕上げるのがスピードのポイント。さっぱりしたピラフによく合う一品だ。

【材 料】……4人分

あさりの水煮缶詰（小）1 缶／固体スープの素1 個／牛乳カップ1／バター大さじ2／小麦粉大さじ2／カレー粉小さじ1/2／塩少々／わけぎ1 本／クラッカー2 枚

〔つくり方〕

- 1)なべに水カップ3、あさりの水煮、くだいた固体スープの素を入れて火にかけ、煮立ったら牛乳を加える。
- 2)分量のバター（マーガリン）、小麦粉、カレー粉を混ぜ合わせ、1)のスープ少々でよくのばしルーをつくる。
- 3)1)のスープに2)のルーを加えて混ぜ合わせ、小口切りのわけぎを加えて塩少々で味をつける。
- 4)器に注ぎ、クラッカーをくだいて浮き実にする。カレー粉の量は好みで加減する。牛乳が入るので沸騰に注意すること。



◎・高カロリーのクリーミースープ

コーンスープ

缶詰のスイートコーンを使って、ポタージュ風のボリュームのあるスープをつくってみよう。コーンの甘い香りと優しい口当たりがだれにでも好まれるはず。体もシンから暖まる。牛乳のかわりにドライミルクを水に溶いててもよい。

【材 料】……4人分

スイートコーン缶詰大1 缶／固体スープの素2 個／牛乳カップ2 (ドライミルク大さじ8、水カップ2)／小麦粉大さじ3／バター大さじ2／玉ねぎ適量／塩少々／コショウ少々

〔つくり方〕

- 1) 玉ねぎはおろし金でおろして、小さじ1 くらいの量を用意しておく。
- 2) なべに水カップ3 と固体スープの素を入れ、火にかけてスープをつくる。
- 3) 別のなべにバターを溶かし、そのなかに小麦粉を加えて焦がさないように炒める。
- 4) 3)に牛乳(ドライミルクを水で溶かしたもの)を少しずつ加えながら、木しゃもじで手早くかき混ぜ、さらりとしたとろみが出るまで煮込む。
- 5) とろみがついたら2)のスープを入れ、全体にのばしてから缶詰のコーンを加えて煮込む。
- 6) 5)に1)のおろし玉ねぎを隠し味に加え、弱火で煮る。
- 7) 最後に塩とコショウで調味する。クラッカーを添えると簡単な朝食にもなる。



◎・包丁を使わない男性的なスープ

ハムとレタスのコンソメ味

器に具をちぎって入れ、グラグラに煮えたぎる湯をシュワーッと入れるだけのインスタントスープ。レタスのシャリシャリとした歯ごたえをスープとともに味わいたい。

〔材 料〕 ……4人分

レタス2枚／ハム4枚／チキン固体コンソメの素4個／コショウ少々

〔つくり方〕

- 1) カップ4杯の水を沸騰させる。
- 2) 各器に手でちぎったレタスとハム、固体コンソメの素1個をください入れる。
- 3) 2)に沸騰した1)を入れ、コンソメを溶かす。コショウ少々をふる。これは好みで量を調節する。

※・インスタントにもひけをとらない手軽さと、ワイルド感覚が野外料理にピッタリ。



★アウトドアでもお菓子を味わう余裕がほしい

デザートいろいろ

◎…おやつにもいいホカホカバナナ

フライドバナナ

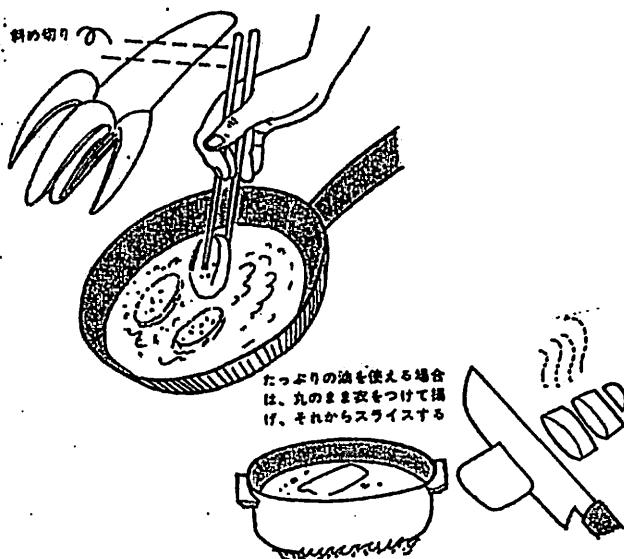
パンケーキミックスを衣に使った温かいデザート。野外ではたっぷりの油で揚げるのは不可能なので、てんぷらというよりも焼き上げるのに近い。主菜が揚げものの場合は、その油を使えるので、1本のバナナを丸のまま少量の油の場合にはスライスして衣をつけるといい。

〔材 料〕 ……4人分

バナナ4本／パンケーキミックスカップ2／サラダ油大さじ8／水適量／シナモンパウダー適量

〔つくり方〕

- 1) パンケーキミックスを適量の水で溶き、衣をつくる。衣のかたさは、てんぶらのそれよりも少し柔らかめ。
- 2) バナナは皮をむき、厚さ1cmくらいの斜め切りにする。
- 3) フライパンにサラダ油を熱し、2)のバナナに1)の衣をつけて焼く。この際、火は遠火にして焦がさないように注意すること。
- 4) 焼きたてのアツアツに、適量のシナモンパウダーをふりかけて食べる。バナナが完熟していない場合は、砂糖をふりかけて甘さを調節する。



◎…硬いパンにもうひとつ手をかける

パンブディング

サバランは完全なデザートだが、もうひとつ手をかけ、硬くなったパンを生き返らせるのがパンブディング。卵を持参しにくい野外料理となると固めるのがむずかしいが、干しうどを入って温かくりサイクル。

〔材 料〕 ……4人分

食パン1 キン／干しうどカップ2/3／砂糖大さじ3／ドライミルク（水溶き）カップ1～1.2／バター適量／ジャム適量

〔つくり方〕

1) 手でパンを小さくちぎる。とくにパンの耳はていねいに小さくする。

2) 1) を水にひたして
15分ほどしたら、軽く
くしづばって皿にあげ
ておく。

3) ボールに、ひたひたの
のぬるま湯でもどし
た干しうど、水溶き
のドライミルク、砂
糖を入れる。

4) 3) に2)を入れてよく
混ぜ、適當な大きさ
に形よく固める。

5) フライパンにバター
を溶かして4)を入れ
中火で10～15分かけ
て両面をこんがり焼く。

6) 焼き上がったらバターとジャムをのせて食べる。

